
第2回 柔道整復師養成施設卒業生 進路状況アンケート調査

結果報告書
〈平成28年10月 実施〉



公益社団法人 全国柔道整復学校協会

序 文

卒業生の進路状況、業務活動実態を把握することにより、学校協会の運営に反映させるとともに各校の「教育の質保証」にも寄与するとの趣旨から、平成23年度に制度委員会の新しい事業として、「卒業生の進路状況アンケート調査」を実施いたしました。アンケートは、対象者を卒後5年間とし、5年毎にアンケートを実施することとしましたが、今年度が第2回目となり、会員校40校、非会員校9校、全体として49校からご回答いただき、調査の集計を完成することができました。

ご協力いただきました皆様方には、心より御礼を申し上げます。

今回の調査対象は平成23年度から平成27年度に亘る5年間の卒業生に対して実施いたしました。第1回目のアンケート調査結果を精査し、誤解を招くような言い回しを改訂するとともに、質問内容もより実態に即したものとし、調査結果を活用し易くするという視点に立ち見直しを行いました。

また、近年は、入学者の低年齢化が顕著で、大半が1990年代以降に生まれたデジタルネイティブ世代であることから、回答のし易さを高めてアンケート回収率を上げる目的で、インターネットによるアンケート調査に踏み切りました。これにより、次回以降の作業軽減及び費用削減を見込めることから、現在5年に1度の実施ですが、よりタイムリーな情報の更新を実現するために、アンケートの実施間隔を短縮化することも検討していきたいと考えております。

制度委員会としては、養成校の発展に少しでもお役にたてる情報を、提供してまいる所存でございます。今後ともご協力よろしく願いいたします。

制度委員会担当理事
高山雅行

(19) 施術所を開設している方の医療事故に対する損害賠償責任保険の加入状況 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 地域別) ……	25
(20) 勤務している方の勤務場所 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 地域別) ……	27
(21) 勤務している施設の1日の平均患者数 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 地域別) ……	29
(22) 勤務している方の今後の勤務予定 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 地域別) ……	31
(23) 勤務している方の今後の開業予定 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 地域別) ……	33
(24) 勤務している方の施設の社会保の完備状況 (出身校地位別) (開設地 (勤務地) 地域別) ……	35
(25) 開設所在地、勤務所在地 ……	37
(26) 現在の収入 (年収) (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 地域別) ……	38
(27) 関連業務有りの方の収入 ……	40
(28) 学会の加入状況 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 別) ……	41
(29) 学会に入会していない理由 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 別) ……	42
(30) 業界団体の加入状況 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 別) ……	43
(31) 業界団体に入会していない理由 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 別) ……	44
(32) 卒後臨床研修の受講状況 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 別) ……	45
(33) 卒後臨床研修を受講していない理由 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 別) ……	46

資料編

1. 集計結果表 ……	47
1) 単純集計結果 ……	49
2) クロス集計 ……	53
①出身校地域別 ……	53
②開設地 (勤務地) 地域別 ……	146
③基本属性別 ……	243
3) 記述式回答一覧 ……	274
2. アンケート調査票 ……	283
第2回柔道整復師養成施設卒業生進路状況アンケート調査協力校一覧 ……	286
公益社団法人 全国柔道整復学校協会 制度委員会委員名簿 ……	287

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

柔道整復師に関する法律（昭和45年法律第19号）の一部を改正する法律（昭和63年法律第72号）の施行に伴い、新制度における養成施設の卒業生が、卒業後にどのような進路及び社会的な活動の場を選択しているのか、今後の学校教育・学校運営に質する基礎資料を得ることを目的として、平成23年12月に実施した第1回目に引き続き、今年度（平成28年度）第2回目の進路状況アンケート調査を実施した。

2. 調査の対象及び調査主体

本調査は、柔道整復師養成施設（専門学校）を平成24年3月から平成28年3月までに卒業した卒業生（約14,000名）を調査対象とし、転居先不明者等を除き、確認できた者を調査客体とした。

3. 調査の実施方法

本調査は、柔道整復師養成施設（専門学校）のうちアンケートにご協力頂ける学校において、予め名簿（卒業年次ごとの氏名、住所など）を作成し、その名簿に基づき、当該学校から各々の対象者に調査依頼書を郵送して Web 媒体（パソコン、スマートフォン）でアンケートに回答して頂く方式と Web 媒体を希望しない対象者には当該学校に対して紙媒体で対応して頂けるよう依頼する方式で実施した。

Web アンケート方式の手順は、当学校協会のホームページ上に設定したバナーからアクセスし、調査依頼書に記載されているログイン ID と個人パスワードを入力してアンケート入力画面に進んで回答する方式をとった。

4. 調査の実施期日及び調査票提出日

本調査の実施日は平成28年10月1日とし、回答期限日は平成28年10月14日までとし Web 媒体と紙媒体により回収を行った。

5. 調査票及び記入要領

資料編に添付の柔道整復師養成施設、第2回卒業生進路状況アンケート調査票及び同記入要領のとおりである。

6. 調査及び集計・分析委託機関

この調査の企画立案は公益社団法人全国柔道整復学校協会制度委員会と事務局が担当した。また Web 業務はステッチ株式会社に、集計分析は株式会社日本インヴェスティゲーションに、印刷は大和総合印刷株式会社にそれぞれ委託した。

1. 調査対象者数と回答者数

1) 調査対象者数と回答数

調査対象者は、実際に対象者宛ての用紙発送数は12,934件であった。転居先不明などの不明戻り数が803件を除き、調査客体数は12,131件となり、回答数は955件(回答率7.87%)であった。なお紙媒体の回答数は0件であった。

平成28年度卒業生アンケート回答等集計一覧

地域区分	対象者数	用紙発送数	不明戻り数	発送完了数	Web回答数	紙媒体回答数	回答計	回答率
北海道・東北	1,722	1,469	72	1,397	119	0	119	8.51
関東・甲信越	1,095	1,090	56	1,034	99	0	99	9.57
東京	3,263	3,133	243	2,890	197	0	197	6.81
東海・北陸	1,419	1,323	17	1,306	113	0	113	8.65
大阪	3,187	2,517	121	2,396	159	0	159	6.63
近畿	474	420	6	414	21	0	21	5.07
中国・四国	1,012	879	106	773	56	0	56	7.24
九州・沖縄	2,271	2,103	182	1,921	191	0	191	9.94
計	14,443	12,934	803	12,131	955	0	955	平均
								7.87

2) 地域区分及び地域区分に該当する調査対象校

地域区分は北海道・東北、関東・甲信越、東京、東海・北陸、近畿、大阪、中・四国そして九州・沖縄の8ブロックとした。

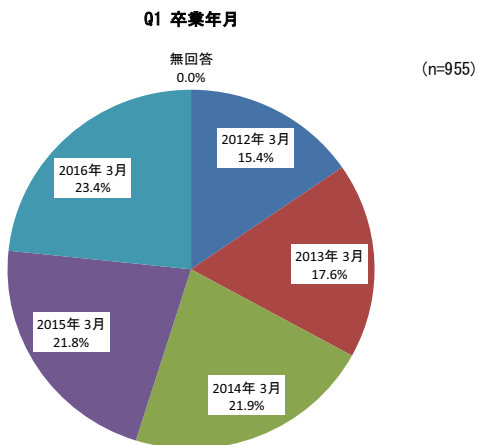
また各地域区分に該当する調査対象校は次の通りである。

地域区分	所在地(県)	学校名	地域区分	所在地(県)	学校名		
北海道・東北	北海道	北海道柔道整復専門学校	東海・北陸	静岡県	専門学校浜松医療学院		
		北海道メディカル・スポーツ専門学校			専門学校白寿医療学院		
	岩手県	盛岡医療福祉専門学校		愛知県	米田柔整専門学校		
	宮城県	仙台接骨医療専門学校			中和医療専門学校		
		赤門鍼灸柔整専門学校			トライデントスポーツ医療看護専門学校		
福島県	福島医療専門学校	石川県	北信越柔整専門学校				
群馬県	前橋東洋医学専門学校	岐阜県	岐阜保健短期大学医療専門学校				
関東・甲信越	埼玉県	大川学園医療福祉専門学校	大阪	大阪府	関西医療学園専門学校		
		良竹医療専門学校			大阪行岡医療専門学校長柄校		
	神奈川県	良竹鍼灸柔整専門学校			明治東洋医学院専門学校		
	長野県	信州医療福祉専門学校			平成医療学園専門学校		
日本柔道整復専門学校		森ノ宮医療学園専門学校					
東京	東京都	東京柔道整復専門学校			履正社医療スポーツ専門学校門学校		
		東京医療専門学校			近畿医療専門学校		
		日本医学柔整鍼灸専門学校			大阪ハイテクノロジー専門学校		
		了徳寺学園医療専門学校			近畿	兵庫県	関西健康科学専門学校
		中央医療学園専門学校			中国・四国	岡山県	朝日医療大学校
		東京メディカル・スポーツ専門学校	広島県	IGL医療福祉専門学校			
		日本工学院八王子専門学校		朝日医療専門学校広島校			
		日本健康医療専門学校		四国医療専門学校			
		山野医療専門学校	九州・沖縄	福岡県	福岡医療専門学校		
		関東柔道整復専門学校			福岡医療専門学校		
		新宿鍼灸柔整歯科衛生専門学校			福岡天神医療リハビリ専門学校		
		臨床福祉専門学校			九州医療スポーツ専門学校		
		アルファ医療福祉専門学校			佐賀県	九州医療専門学校	
			長崎県	長崎柔鍼スポーツ専門学校			
			鹿児島県	今村学園ライセンスアカデミー			

2. 調査結果

(1) 卒業年月

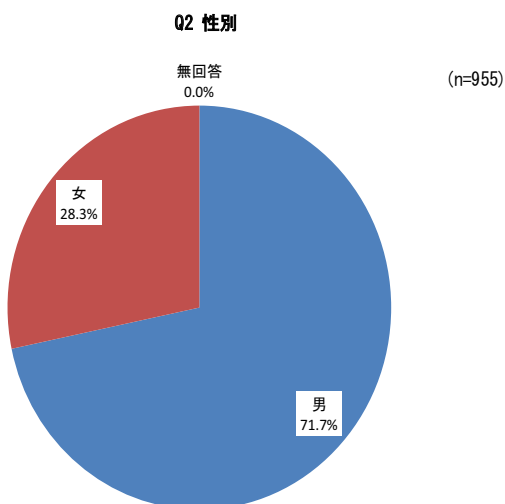
No.	カテゴリー名	n	%
	2012年 3月	147	15.4
	2013年 3月	168	17.6
	2014年 3月	209	21.9
	2015年 3月	208	21.8
	2016年 3月	223	23.4
	無回答	0	0.0
	全体	955	100.0



最も多いのは、「2016年3月」(23.4%)で、次いで「2014年3月」(21.8%)、「2015年3月」(21.9%)、「2013年3月」(17.6%)、「2012年3月」(15.4%)の順となっている。

(2) 性別

No.	カテゴリー名	n	%
	男	685	71.7
	女	270	28.3
	無回答	0	0.0
	全体	955	100.0

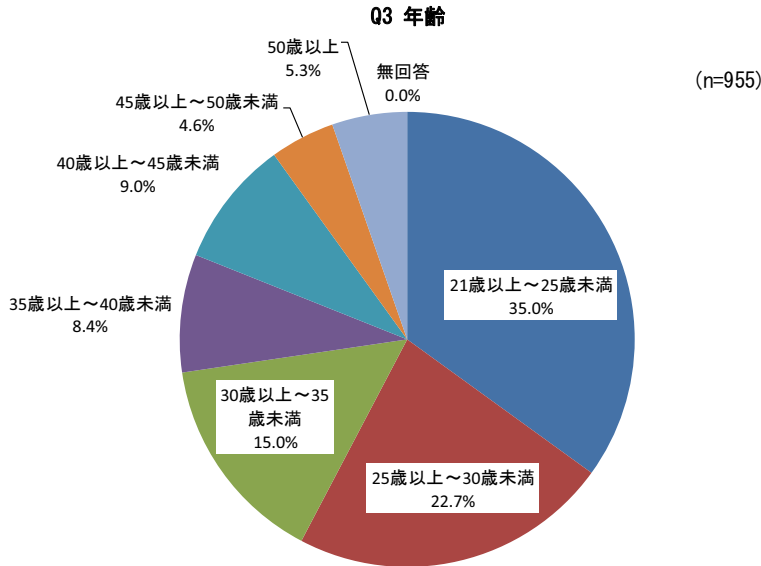


全体としては、男性が71.7%、女性が28.3%で、男性が7割強を占めている。

(3) 年齢

No.	カテゴリー名	n	%
	21歳以上～25歳未満	334	35.0
	25歳以上～30歳未満	217	22.7
	30歳以上～35歳未満	143	15.0
	35歳以上～40歳未満	80	8.4
	40歳以上～45歳未満	86	9.0
	45歳以上～50歳未満	44	4.6
	50歳以上	51	5.3
	無回答	0	0.0
	全体	955	100.0

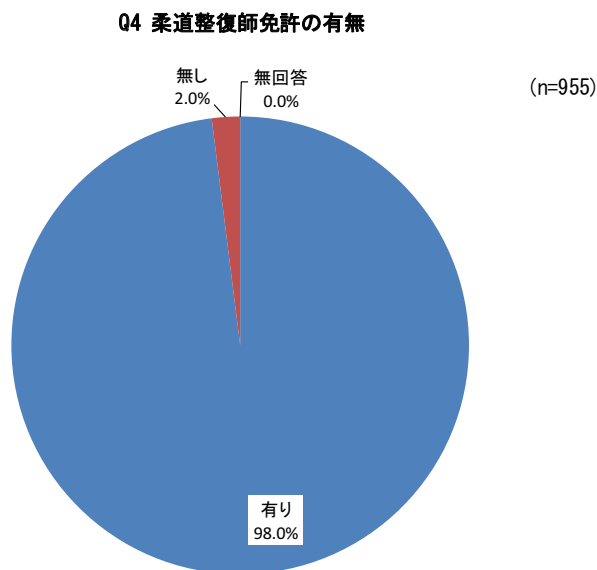
「21歳以上～25歳未満」が35.0%、「25歳以上～30歳未満」が22.7%で、30歳未満が5割を超えている。



(4) 柔道整復師免許の有無

No.	カテゴリー名	n	%
	有り	936	98.0
	無し	19	2.0
	無回答	0	0.0
	全体	955	100.0

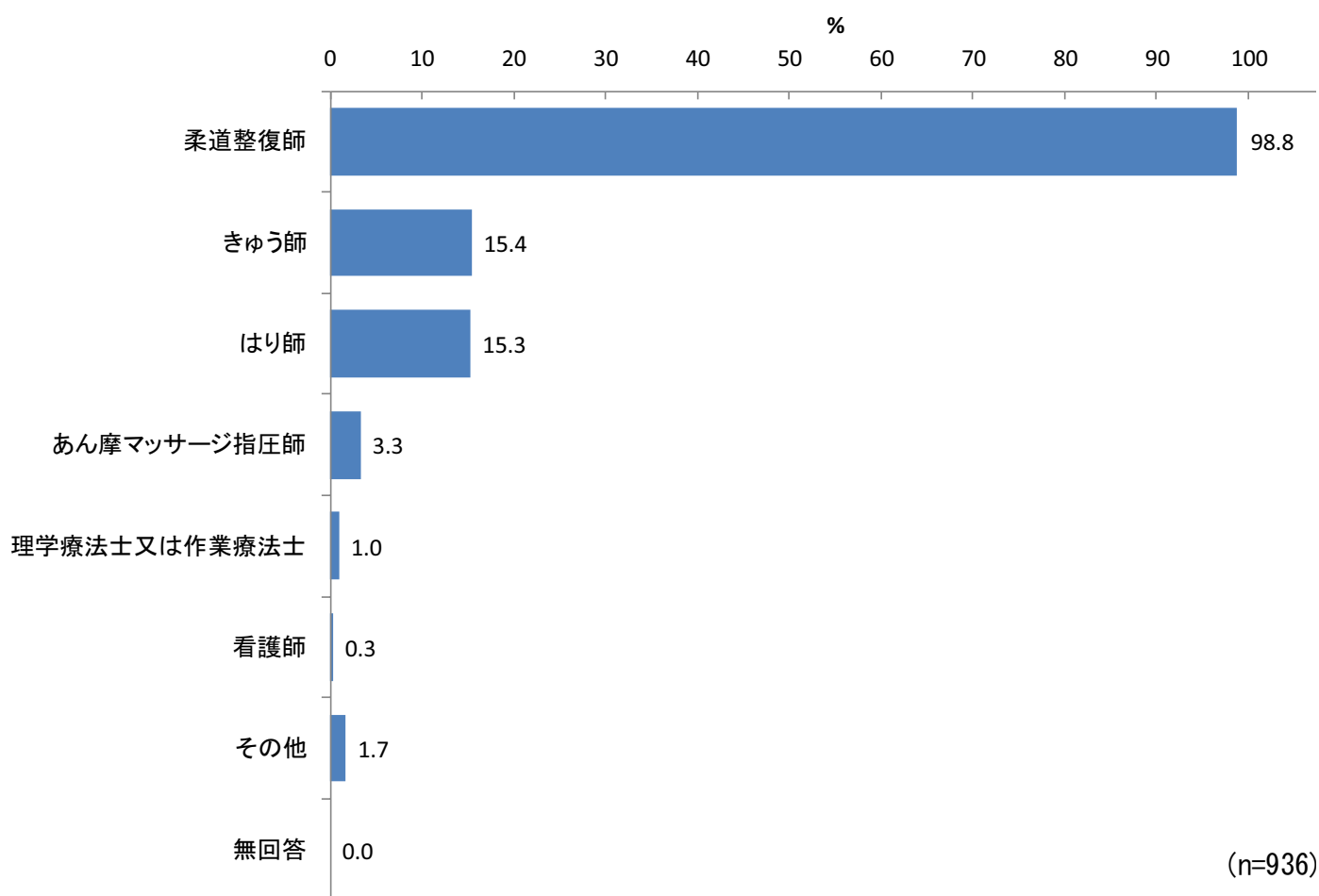
柔道整復師免許の有無では、当然ながら「有」が98.0%を占めている。



(5) 取得免許の種別

No.	カテゴリー名	n	%
1	柔道整復師	925	98.8
4	きゅう師	144	15.4
3	はり師	143	15.3
2	あん摩マッサージ指圧師	31	3.3
5	理学療法士又は作業療法士	9	1.0
6	看護師	3	0.3
	その他	16	1.7
	無回答	0	0.0
	非該当	19	
	全体	936	100.0

Q4-1 取得免許の種別

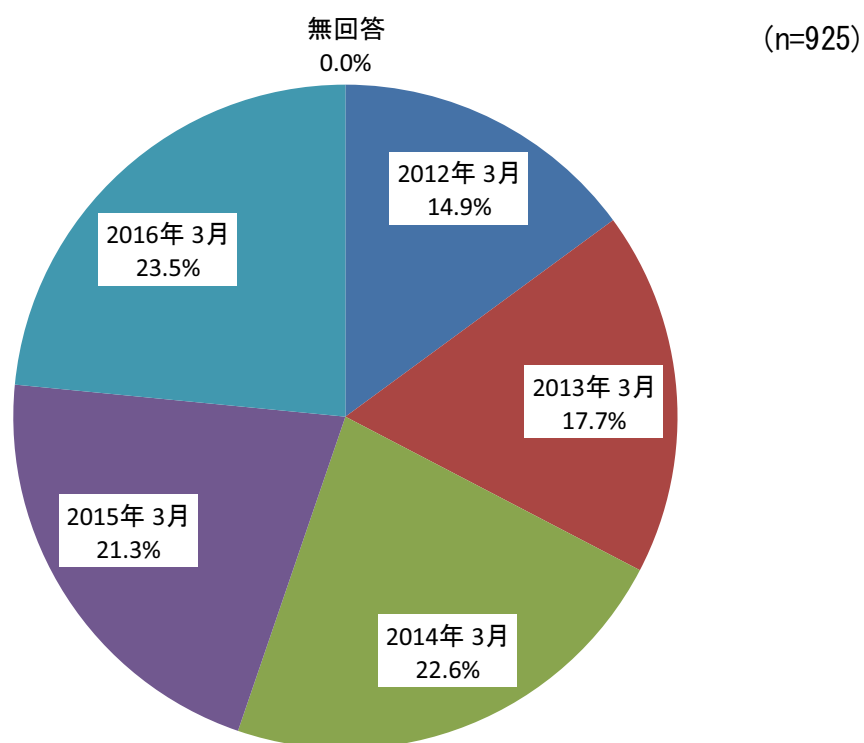


最も多いのが、当然ながら「柔道整復師」で98.8%となっており、次いで「きゅう師」が15.4%、「はり師」が15.3%の順となっている。

(6) 柔道整復師国家試験合格年次

No.	カテゴリ一名	n	%
	2012年 3月	138	14.9
	2013年 3月	164	17.7
	2014年 3月	209	22.6
	2015年 3月	197	21.3
	2016年 3月	217	23.5
	無回答	0	0.0
	非該当	30	
	全体	925	100.0

Q4-1SQ 柔道整復師国家試験合格年次



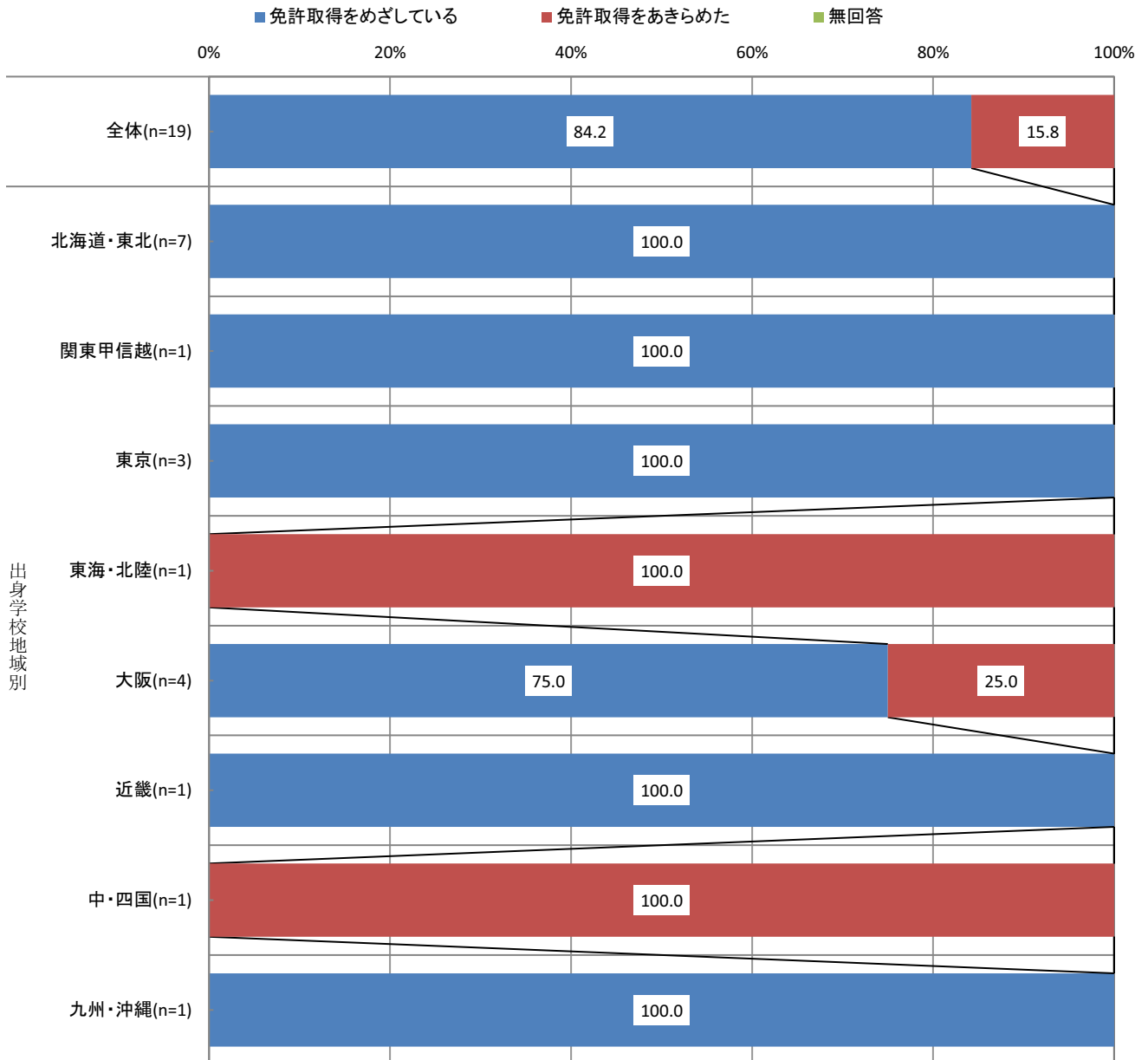
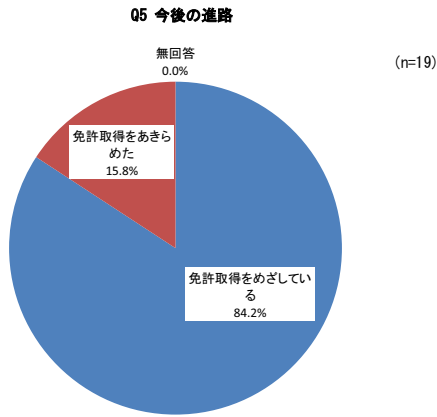
最も多いのが、「2016年 3月」で 23.5%となっており、次いで「2014年 3月」が 22.6%、「2015年 3月」が 21.3%、「2013年 3月」が 17.7%、「2012年 3月」が 14.9%の順となっている。

(7) 取得免許なしの方の今後の進路（出身学校地域別）

No.	カテゴリー名	n	%
	免許取得をめざしている	16	84.2
	免許取得をあきらめた	3	15.8
	無回答	0	0.0
	非該当	936	
	全体	19	100.0

全体としては、「免許取得をめざしている」が84.2%となっている。

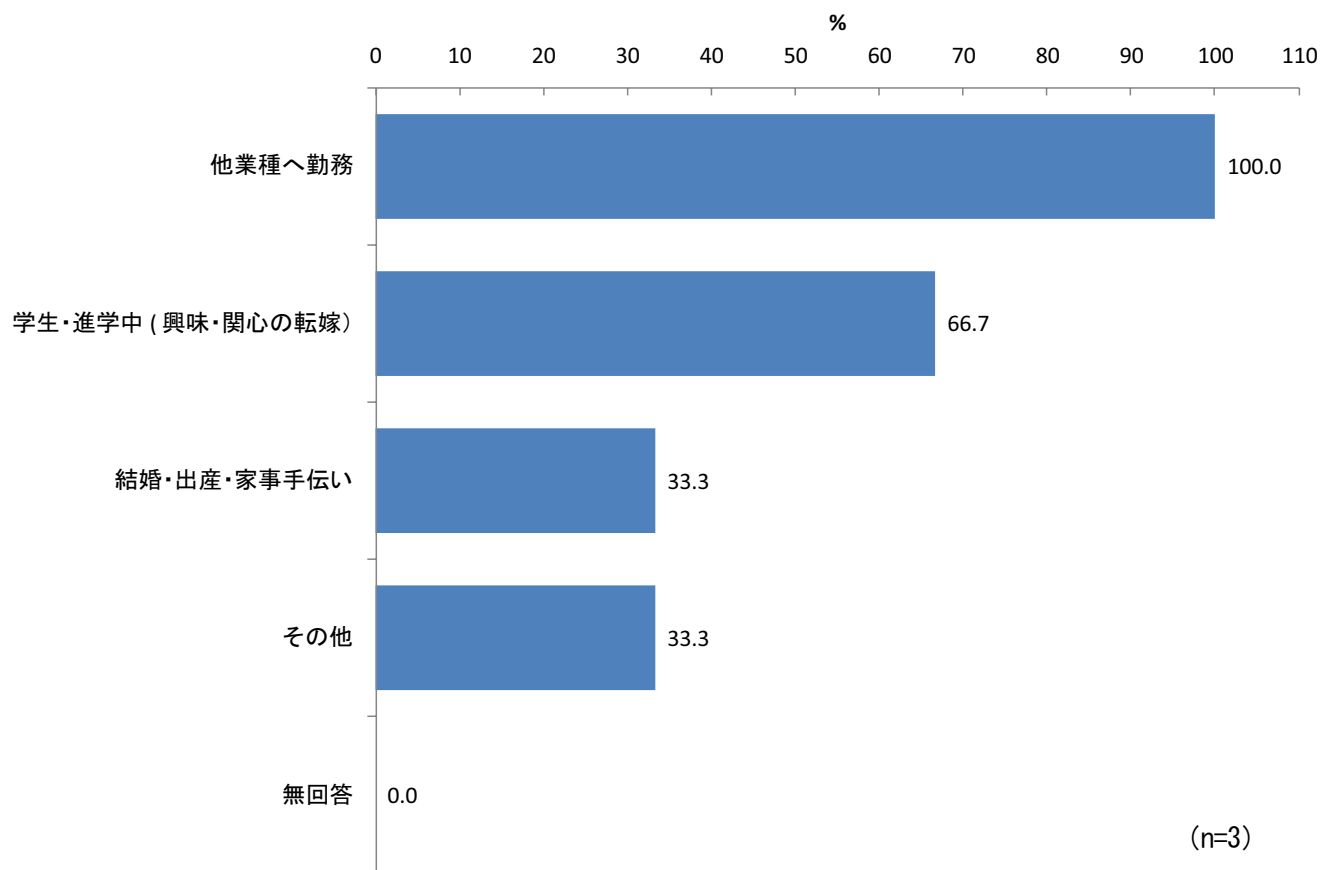
出身学校の地域別にみると、ほとんどの地域で「免許取得をめざしている」が100%となっているが、大阪では「免許取得をあきらめた」が25.0%を占めている。



(8) 免許取得をあきらめた理由

No.	カテゴリー名	n	%
2	他業種へ勤務	3	100.0
1	学生・進学中（興味・関心の転嫁）	2	66.7
3	結婚・出産・家事手伝い	1	33.3
	その他	1	33.3
	無回答	0	0.0
	非該当	952	
	全体	3	100.0

Q5SQ 免許取得をあきらめた理由

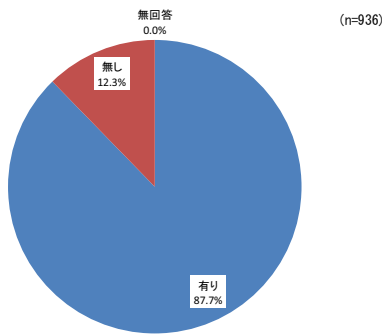


回答者 3 名全員が「他業種へ勤務」(100.0%) としており、内 2 名が「学生・進学中」(66.7%)、「結婚・出産・家事手伝い」が 1 名 (33.3%)、「その他」が 1 名 (33.3%) となっている。(複数回答)

(9) 関連業務実務の従事状況（出身校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

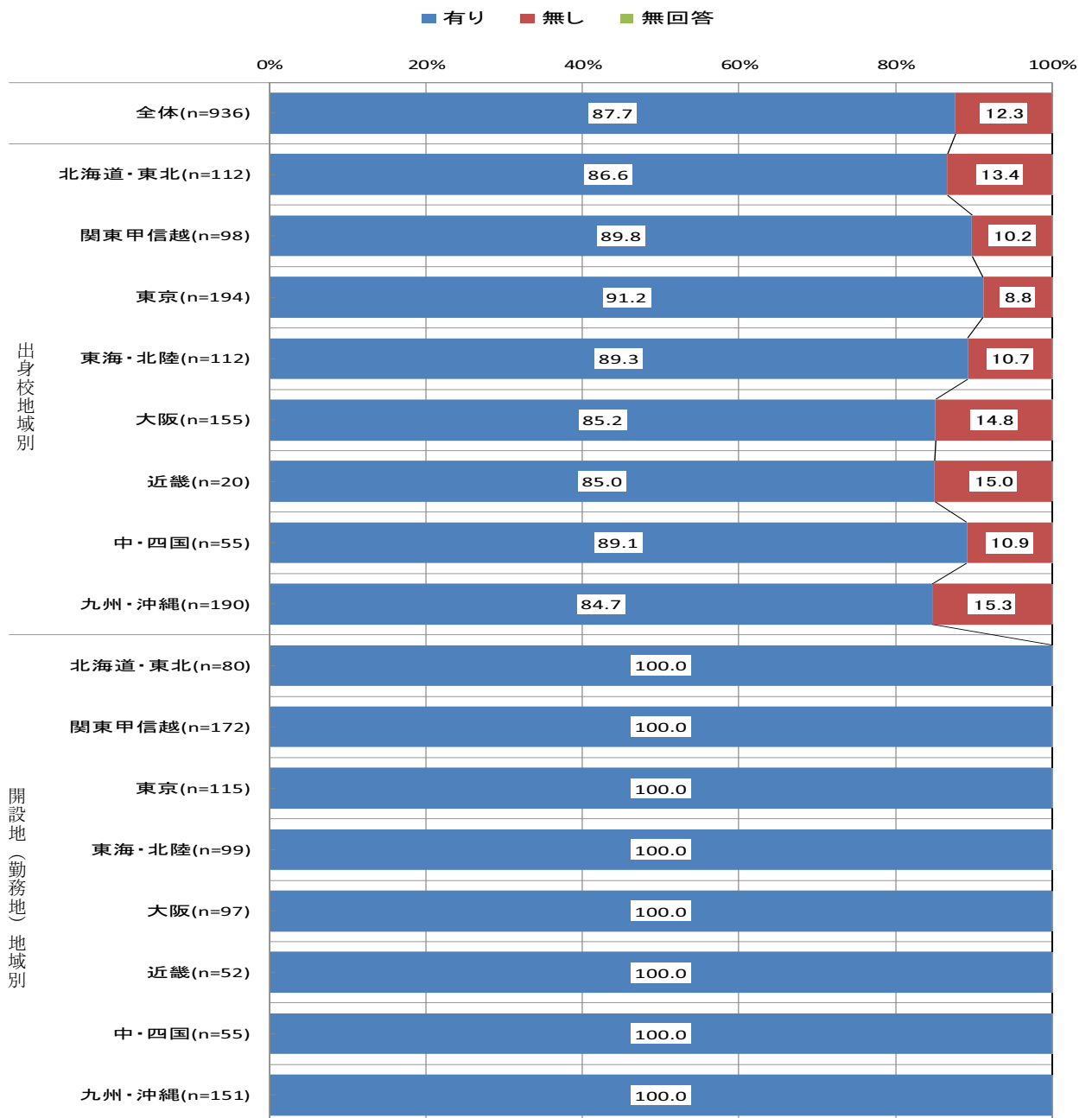
No.	カテゴリー名	n	%
	有り	821	87.7
	無し	115	12.3
	無回答	0	0.0
	非該当	19	
	全体	936	100.0

Q6 関連業務実務の従事の有無



全体としては、「勤務有」が 87.7%を占めており、出身校地域別にみると、九州・沖縄が 84.7%、近畿が 85.0%、大阪が 85.2%、北海道・東北が 86.6%で全国平均（87.7%）より低い比率となっている。

Q6.関連業務実務の従事の有無（単数回答）



(10) 関連業務実務に従事している方で開設している方と勤務している方との割合

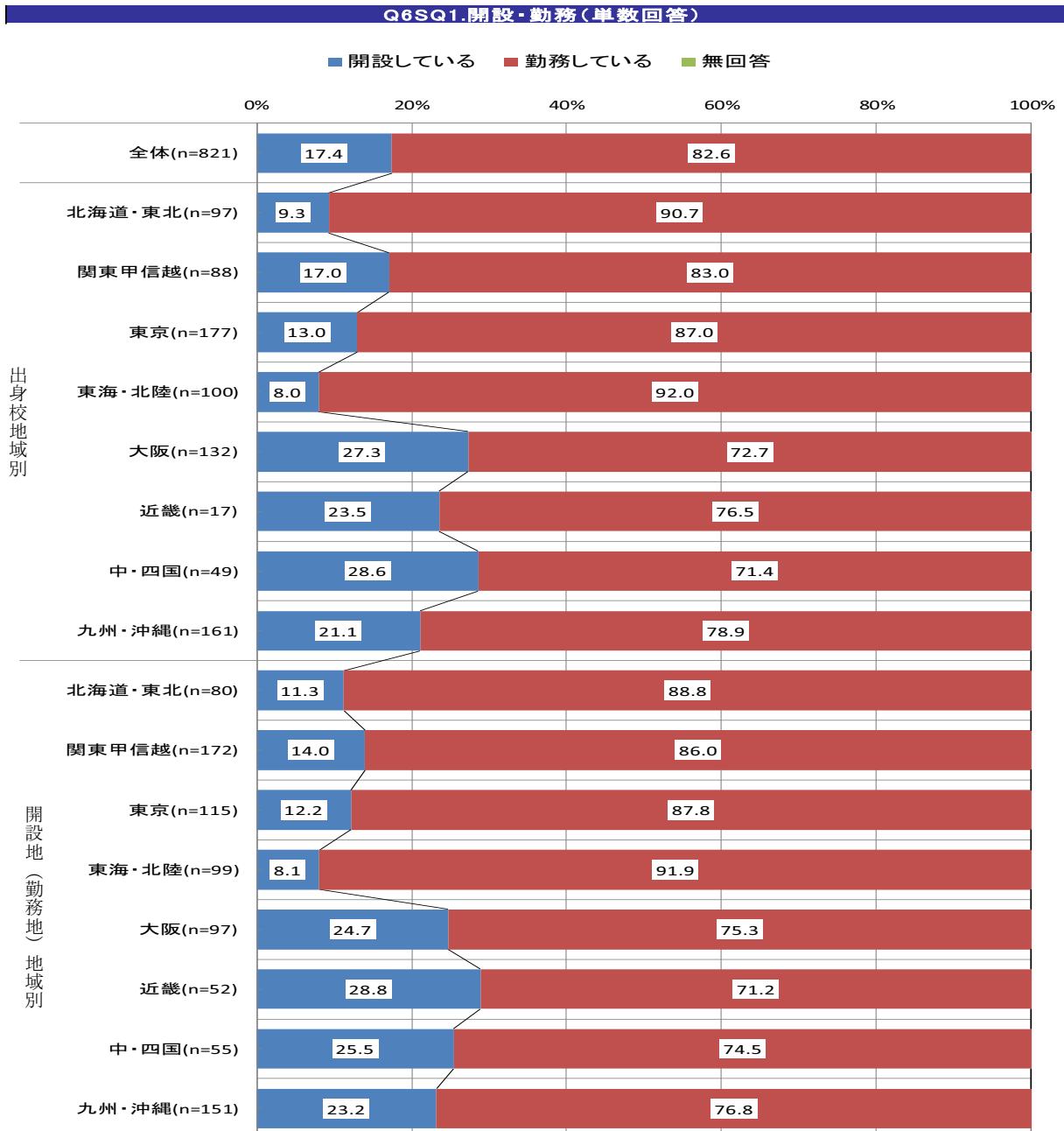
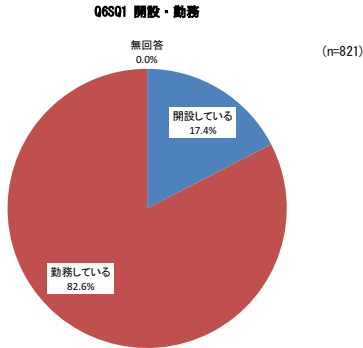
(出身校地域別) (開設地(勤務地)地域別)

全体としては、「開設している」が17.4%で「勤務している」が82.6%となっている。

出身校地域別で、「開設している」の割合が全国平均より高い地域は中・四国が28.6%、大阪が27.3%、近畿が23.5%、九州・沖縄が21.1%となっている。

開設地(勤務地)地域別では、「開設している」の割合が高い地域は、近畿(28.8%)、中・四国(25.5%)、大阪(24.7%)、九州・沖縄(23.2%)で、関西以西で「開設している」が多い傾向がみられる。

No.	カテゴリ名	n	%
	開設している	143	17.4
	勤務している	678	82.6
	無回答	0	0.0
	非該当	134	
	全体	821	100.0

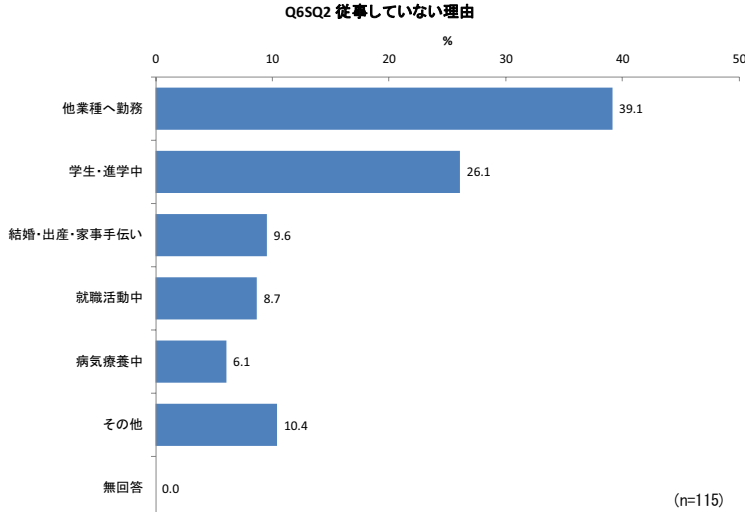


(11) 関連業務実務に従事していない方の理由（出身校地域別）

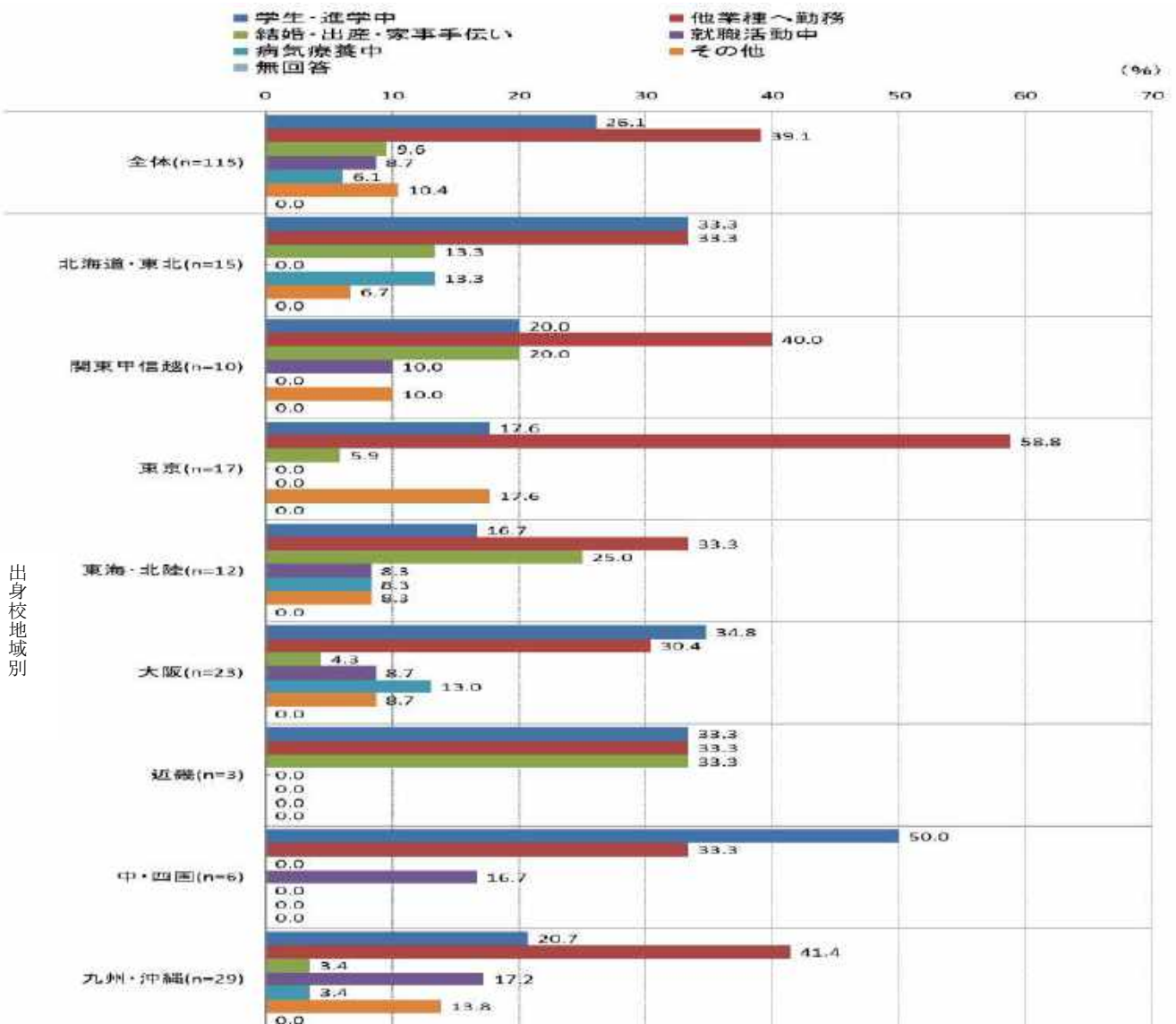
No.	カテゴリー名	n	%
2	他業種へ勤務	45	39.1
1	学生・進学中	30	26.1
3	結婚・出産・家事手伝い	11	9.6
4	就職活動中	10	8.7
5	病気療養中	7	6.1
	その他	12	10.4
	無回答	0	0.0
	非該当	840	
	全体	115	100.0

全体としては、「他業種へ勤務」が39.1%と最も多く、「学生・進学中」が26.1%、「結婚・出産・家事手伝い」が9.6%、「就職活動中」が8.7%となっている。

出身校地域別では、「他業種へ勤務」が58.8%と6割近くを占めているのに対して、中・四国（50.0%）や大阪（34.8%）では、「学生・進学中」が「他業種へ勤務」よりも高い比率となっている。



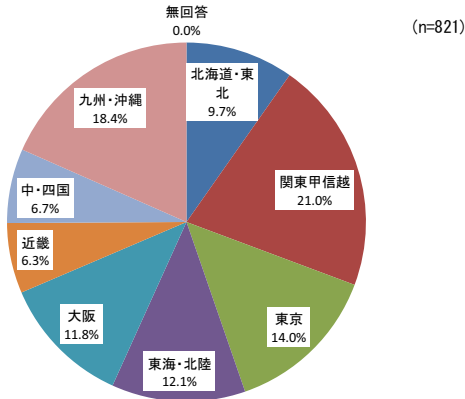
(n=115)



(12) 開設所在地及び勤務所在地と出身学校地域別との関係

No.	カテゴリ名	n	%
	北海道・東北	80	9.7
	関東甲信越	172	21.0
	東京	115	14.0
	東海・北陸	99	12.1
	大阪	97	11.8
	近畿	52	6.3
	中・四国	55	6.7
	九州・沖縄	151	18.4
	無回答	0	0.0
	非該当	134	
	全体	821	100.0

開設地（勤務地）地域別



全体としては、「関東甲信越」が21.0%と最も多く、「九州・沖縄」が18.4%、「東京」(14.0%)、「東海・北陸」(12.1%)、「大阪」(11.8%)、「北海道・東北」(9.7%)、「中・四国」(6.7%)、「近畿」(6.3%)の順となっている。

出身校地域別にみると、ほとんどの地域で出身校の地域と開設所在地及び勤務所在地が同じとの回答が8割以上を占めているが、東京及び大阪では、開設所在地及び勤務所在地が「関東甲信越」や「近畿」など周辺地域に広がっているとみられる。

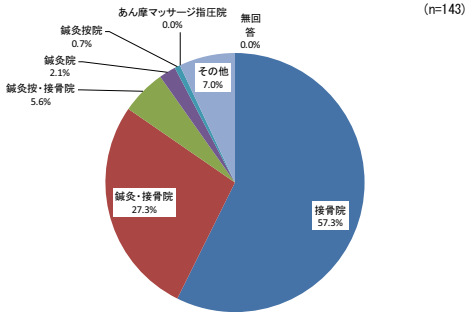
	合計	開設地（勤務地）地域別									
		北海道・東北	関東甲信越	東京	東海・北陸	大阪	近畿	中・四国	九州・沖縄	無回答	
全体	821	80	172	115	99	97	52	55	151	0	
	100.0	9.7	21.0	14.0	12.1	11.8	6.3	6.7	18.4	0.0	
出身校地域別	北海道・東北	97	78	10	6	1	1	0	0	1	0
		100.0	80.4	10.3	6.2	1.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0
	関東甲信越	88	0	80	7	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	90.9	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0
	東京	177	0	78	95	0	2	0	1	1	0
		100.0	0.0	44.1	53.7	0.0	1.1	0.0	0.6	0.6	0.0
	東海・北陸	100	1	3	1	93	1	0	0	1	0
		100.0	1.0	3.0	1.0	93.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0
	大阪	132	0	0	1	3	90	34	3	1	0
	100.0	0.0	0.0	0.8	2.3	68.2	25.8	2.3	0.8	0.0	
近畿	17	1	0	0	0	1	15	0	0	0	
	100.0	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	88.2	0.0	0.0	0.0	
中・四国	49	0	0	0	0	2	45	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	4.1	91.8	0.0	0.0	
九州・沖縄	161	0	1	5	2	0	1	6	146	0	
	100.0	0.0	0.6	3.1	1.2	0.0	0.6	3.7	90.7	0.0	

(13) 施術所を開設している方の現在の状況（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

No.	カテゴリ名	n	%
1	接骨院	82	57.3
2	鍼灸・接骨院	39	27.3
3	鍼灸院	8	5.6
4	鍼灸院	3	2.1
6	鍼灸院	1	0.7
5	あん摩マッサージ指圧院	0	0.0
	その他	10	7.0
	無回答	0	0.0
	非該当	812	
	全体	143	100.0

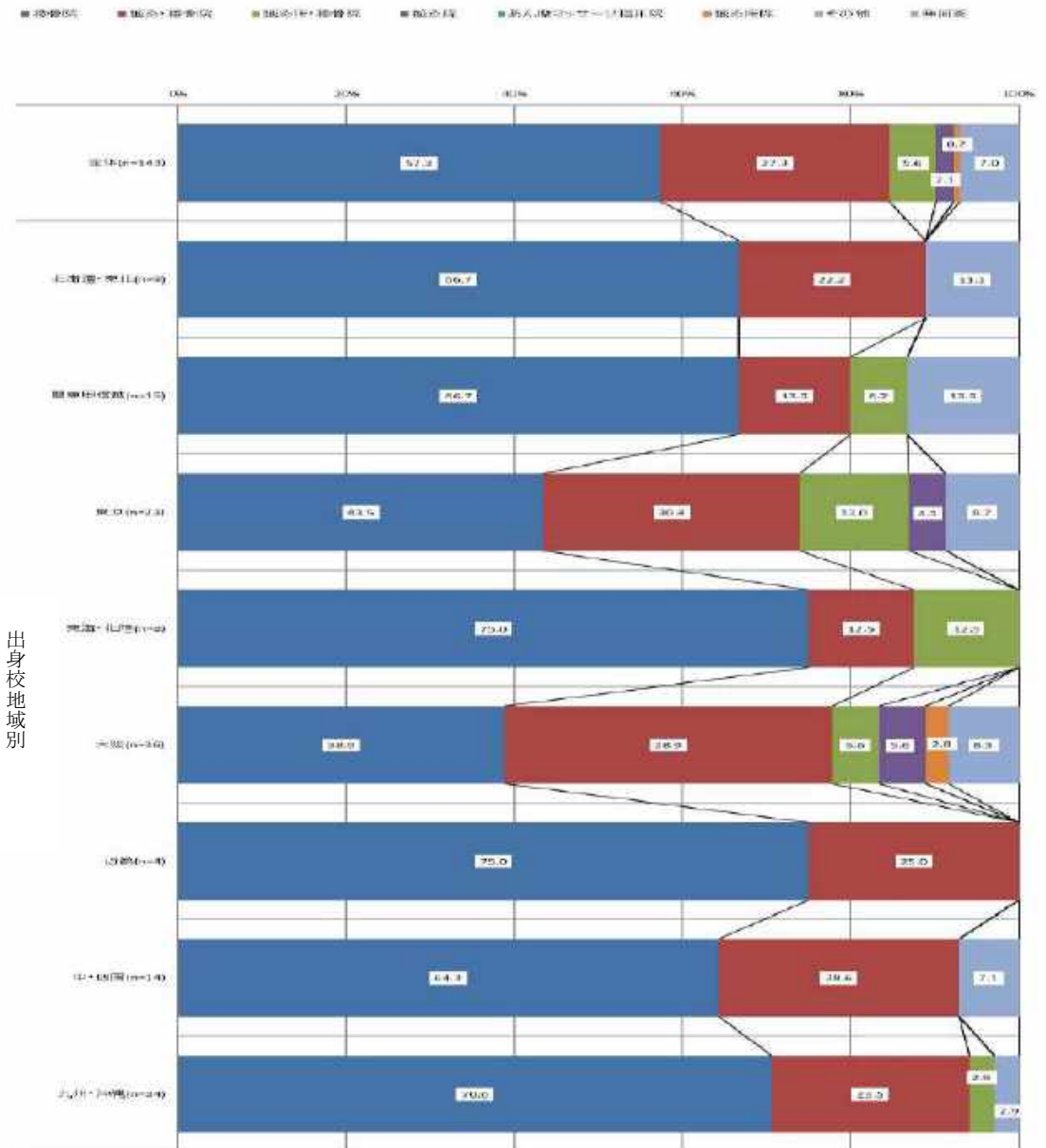
全体としては、「接骨院」が57.3%で最も多く、「鍼灸・接骨院」(27.3%)と合わせて8割以上を占めている。

Q7-1 開設状況

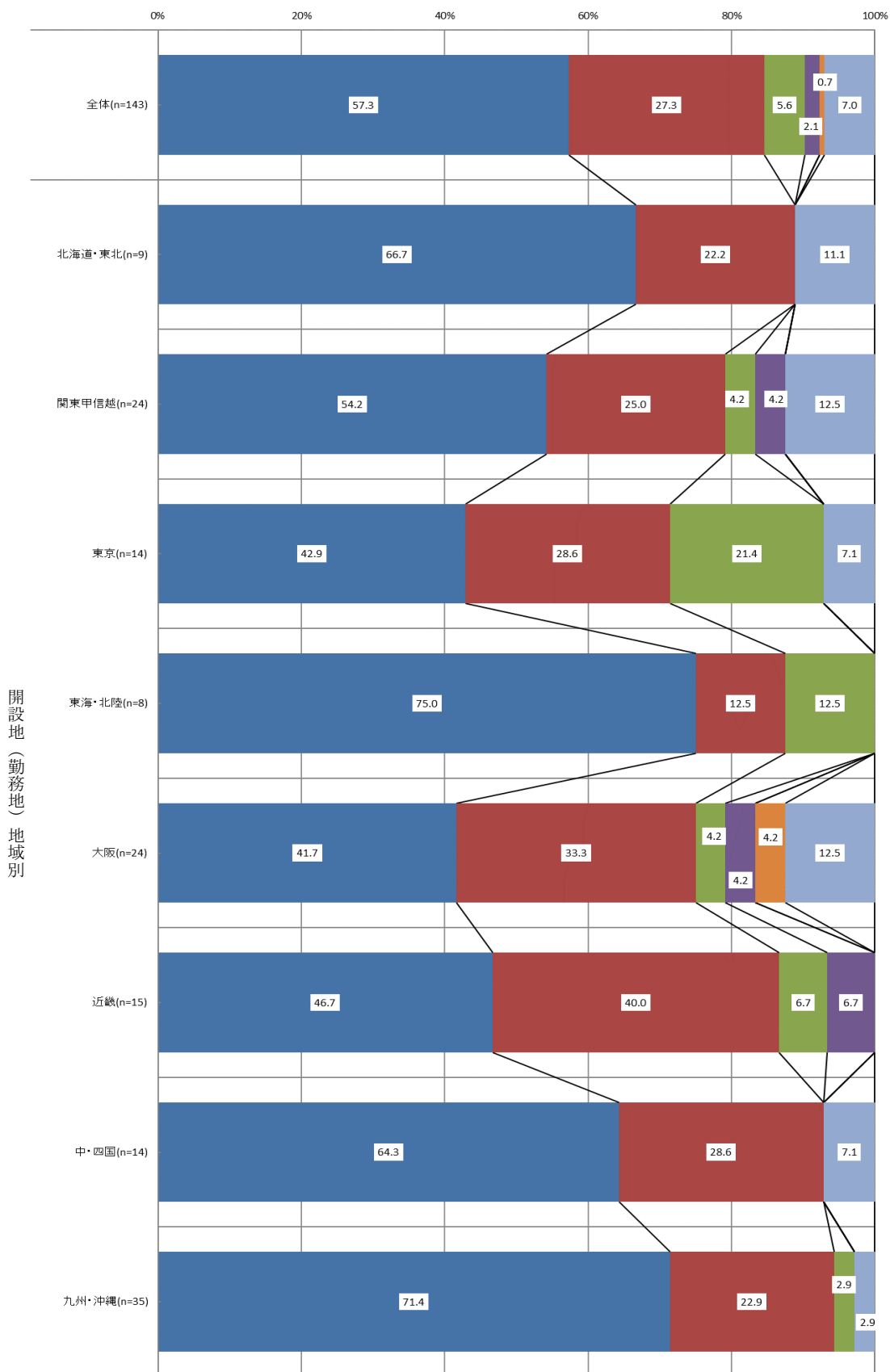


出身校地域別では、各地域とも同じような傾向を示しているが、東京や大阪などの大都市圏では、「接骨院」と「鍼灸・接骨院」との比率が拮抗しており、東海・北陸や九州・沖縄では、「接骨院」が7割を超える比率を占めている。

開設地（勤務地）地域別にみても、出身校地域別と同様の傾向がみられる。

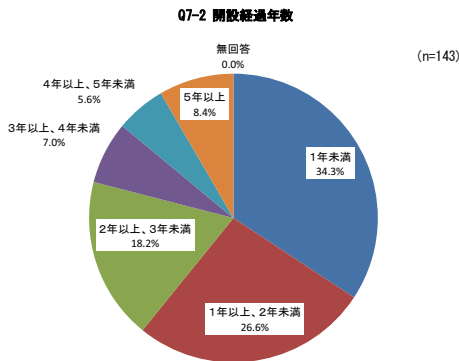


■接骨院 ■鍼灸・接骨院 ■鍼灸按・接骨院 ■鍼灸院 ■あん摩マッサージ指圧院 ■鍼灸接院 ■その他 ■無回答



(14) 施術所を開設している方の開設経過年数（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

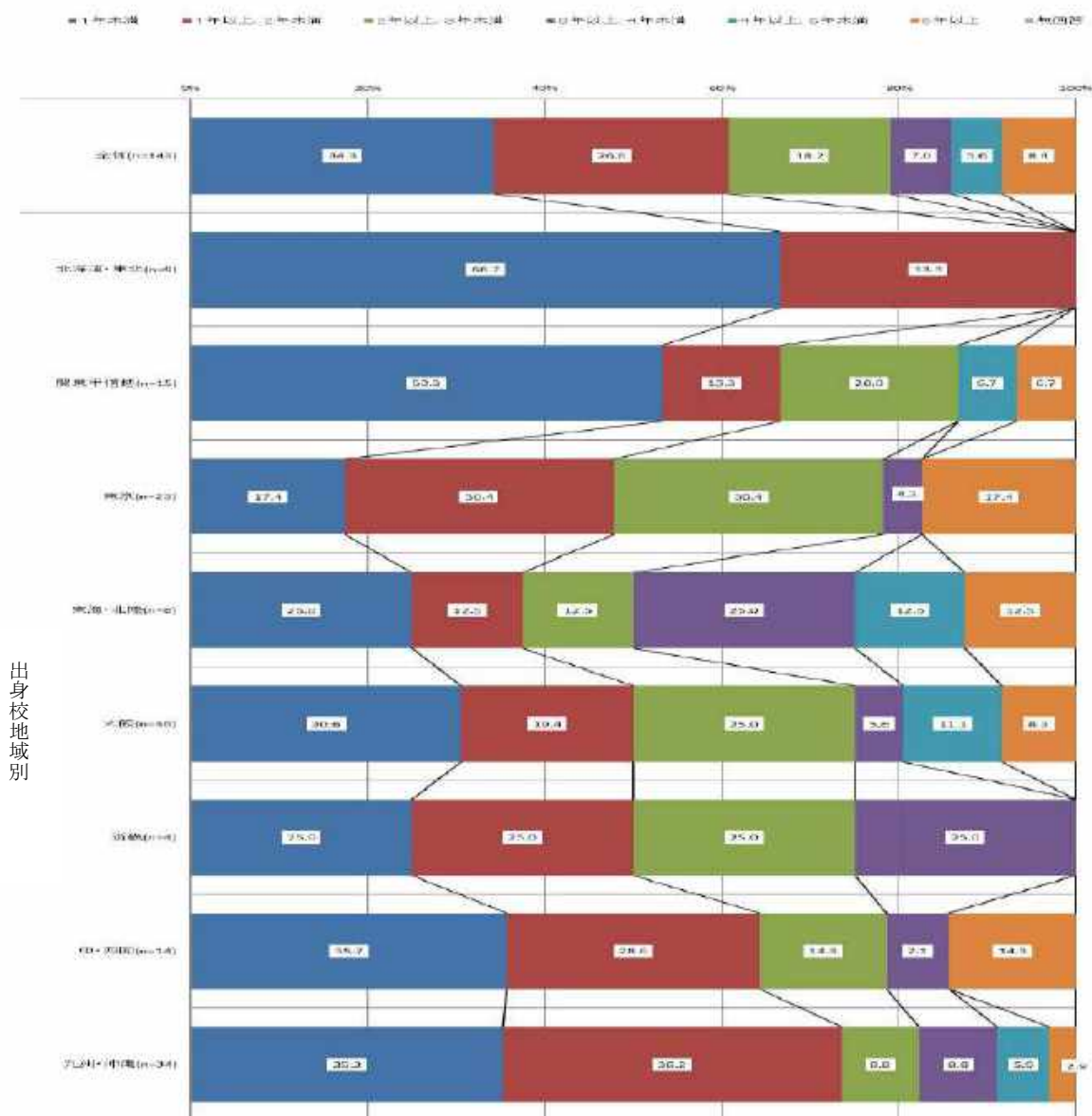
No.	カテゴリー名	n	%
	1年未満	49	34.3
	1年以上、2年未満	38	26.6
	2年以上、3年未満	26	18.2
	3年以上、4年未満	10	7.0
	4年以上、5年未満	8	5.6
	5年以上	12	8.4
	無回答	0	0.0
	非該当	812	
	全体	143	100.0



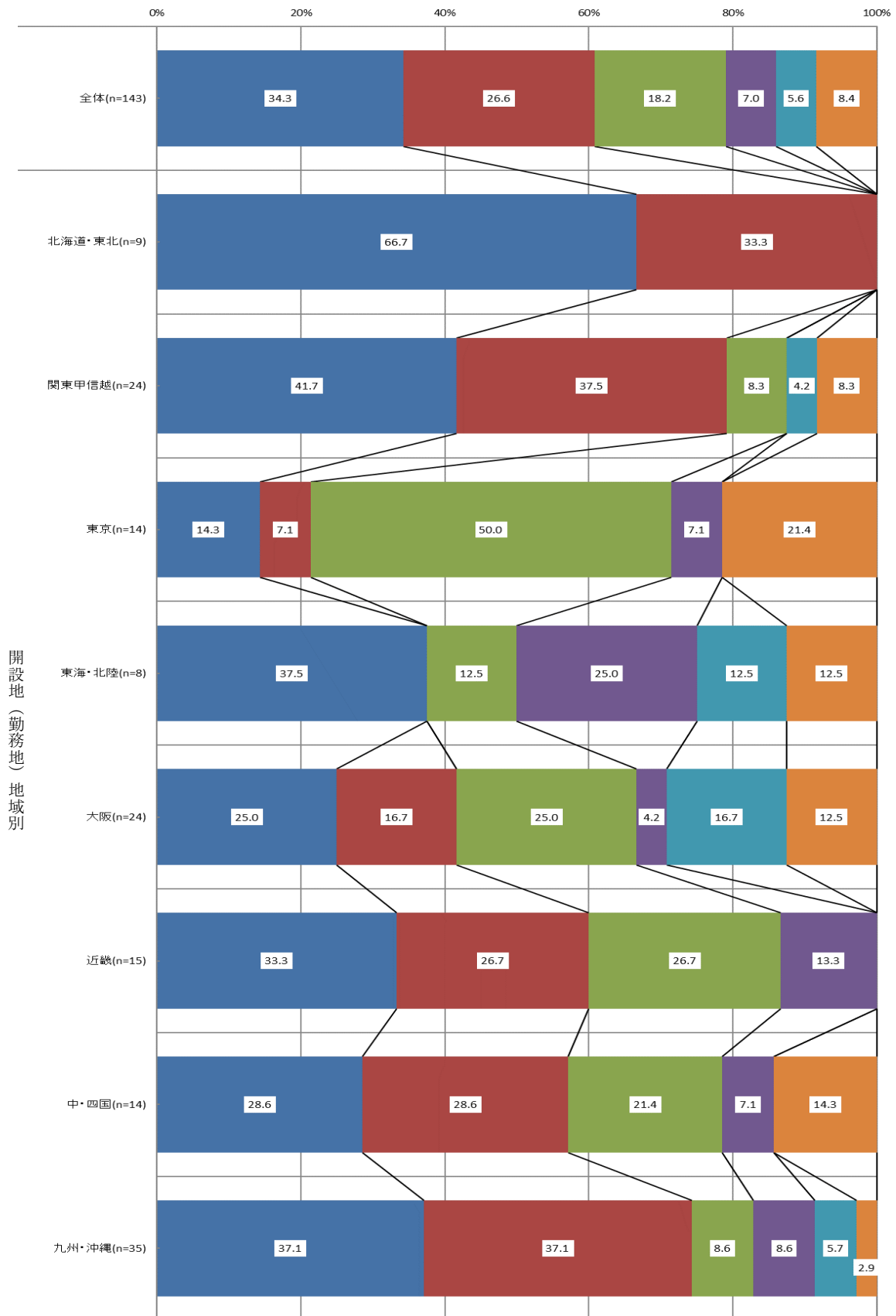
全体としては、「1年未満」が34.3%と最も多く、「1年以上、2年未満」が26.6%、「2年以上、3年未満」が18.2%となっている。開設している場合、2年未満の比率が6割を超えている。

出身校地域別では、東海・北陸や東京、大阪などで2年未満の比率が5割を切っており、地方では2年未満の比率が高くなる傾向がみられる。

開設地（勤務地）地域別では、東京で2年未満が21.4%なのに対して「2年以上、3年未満」が50.0%と半数を占めており、他地域より開設まで若干時間がかかる傾向がみられる。



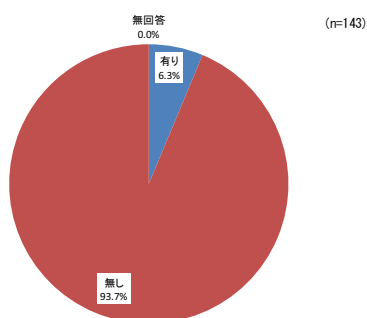
■ 1年未満 ■ 1年以上、2年未満 ■ 2年以上、3年未満 ■ 3年以上、4年未満 ■ 4年以上、5年未満 ■ 5年以上 ■ 無回答



(15) 施術所を開設している方の介護関連事業への参入状況（出身学校地域別）（勤務地）地域別

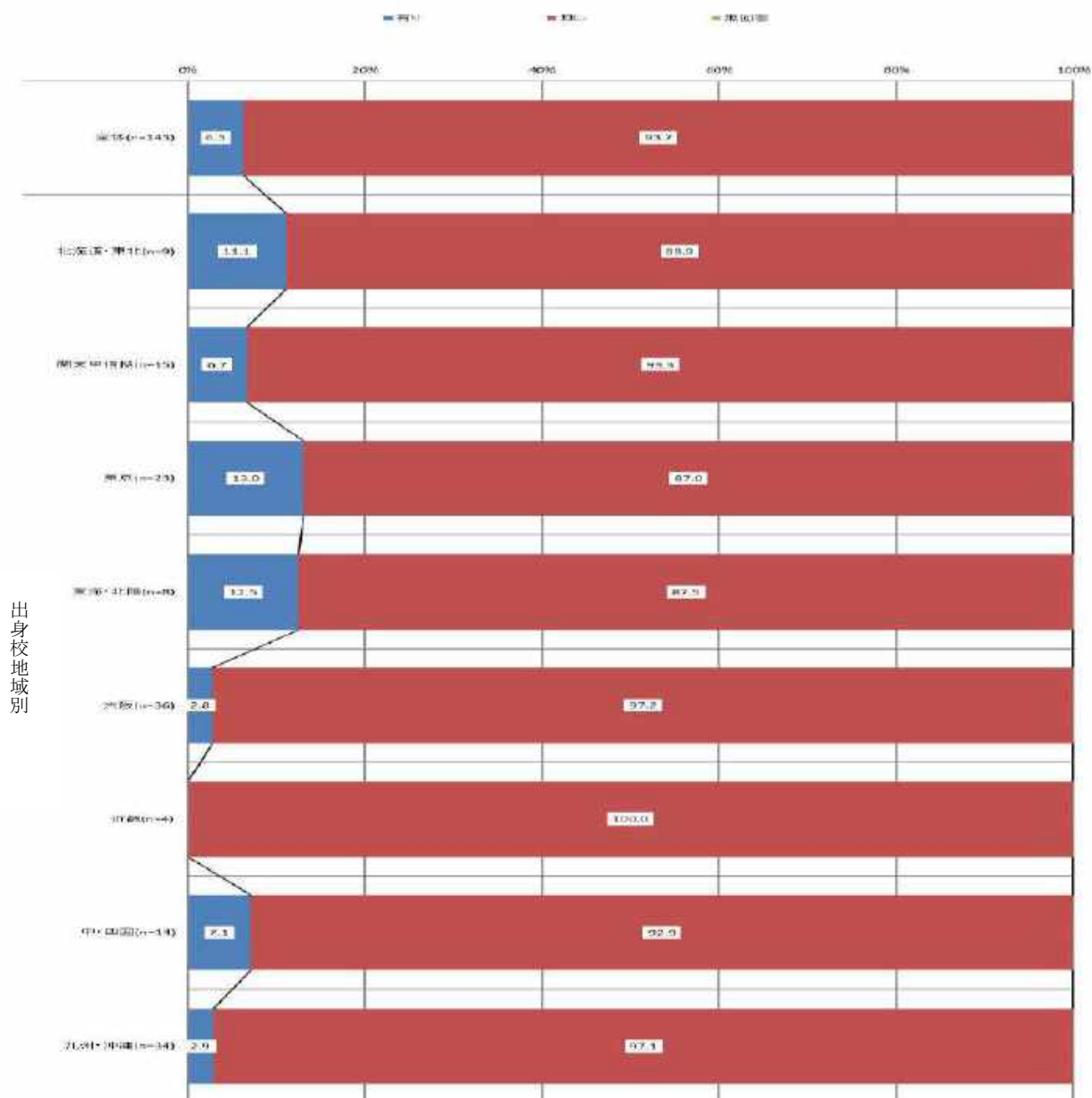
No.	カテゴリー名	n	%
	有り	9	6.3
	無し	134	93.7
	無回答	0	0.0
	非該当	812	
	全体	143	100.0

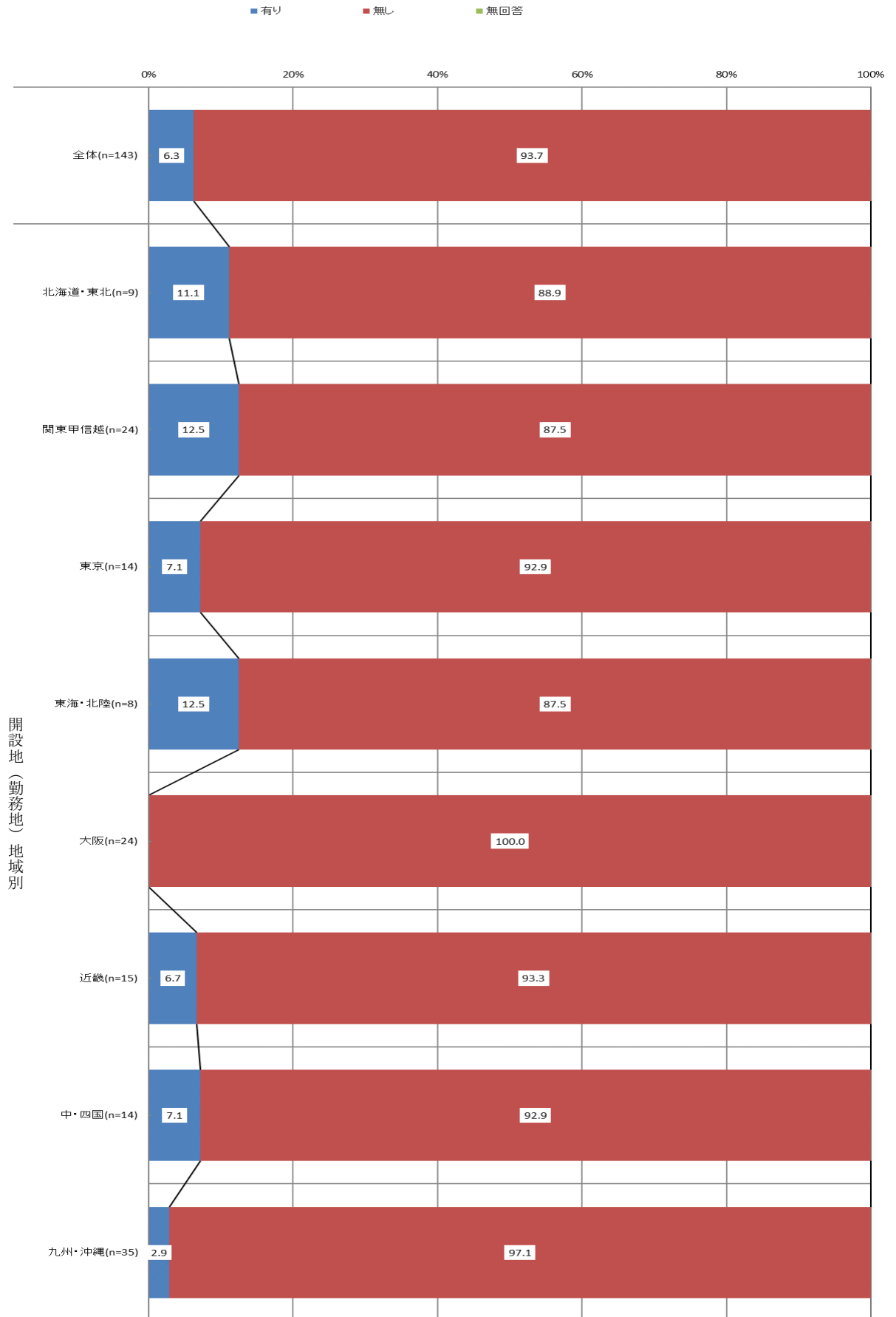
07-3 介護関連事業への参入状況



全体としては、「無し」が93.7%を占めている。
出身校地域別では、東京（13.0%）、「東海・北陸」（12.5%）、「北海道・東北」（11.1%）で「有り」の比率が比較的高い比率を示している。

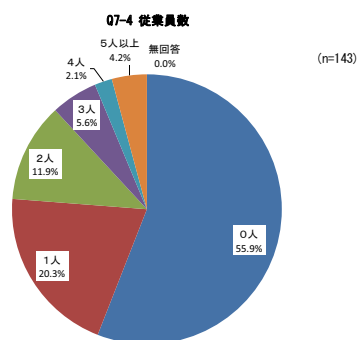
開設地（勤務地）地域別では、「関東甲信越」（12.5%）、{東海・北陸}（12.5%）、「北海道・東北」（11.1%）で「有り」の比率が高くなっている。





(16) 施術所を開設している方の従業員数（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

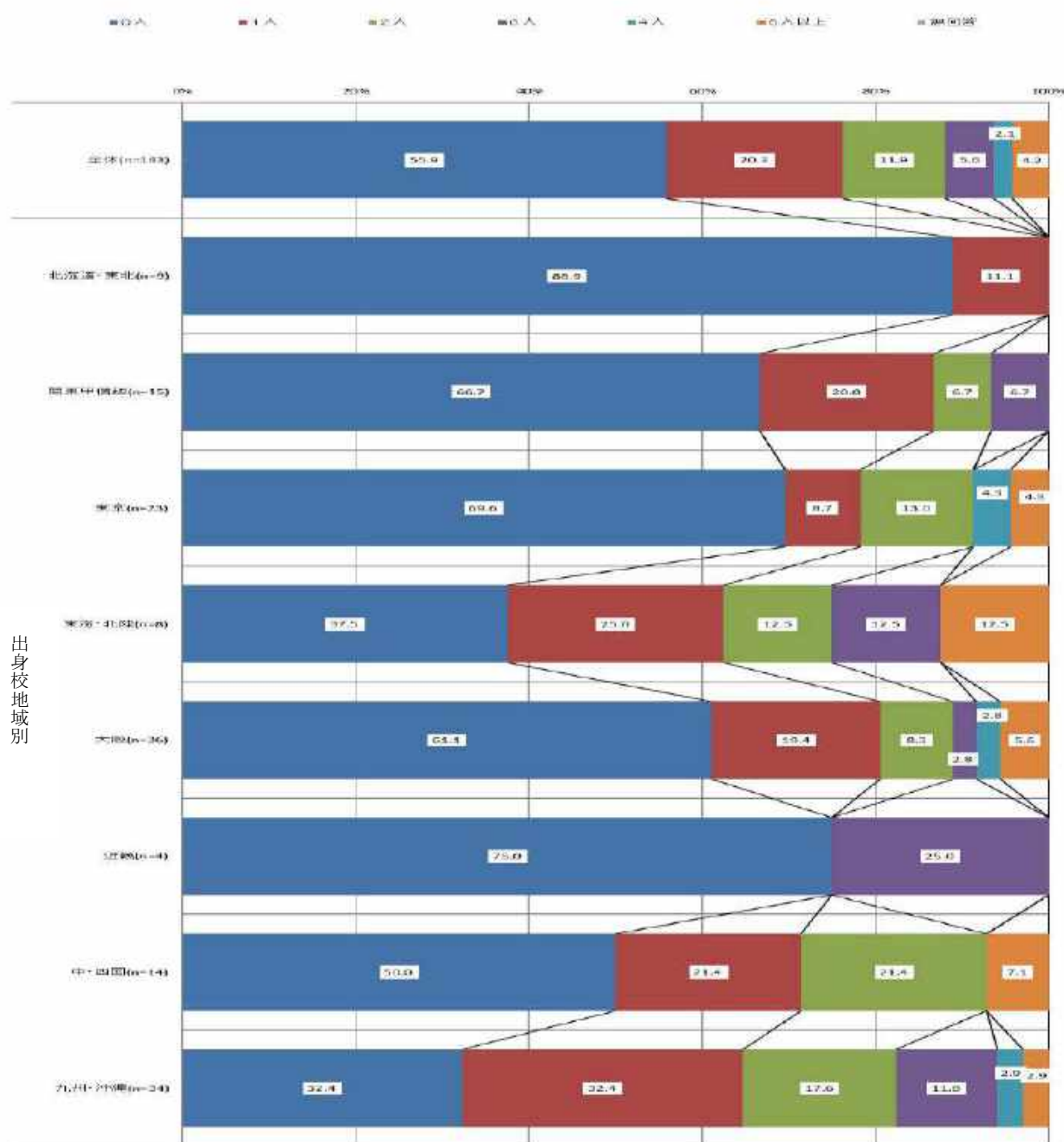
No	カテゴリー名	n	%
0	0人	80	55.9
1	1人	29	20.3
2	2人	17	11.9
3	3人	8	5.6
4	4人	3	2.1
5	5人以上	6	4.2
	無回答	0	0.0
	非該当	812	
	全体	143	100.0

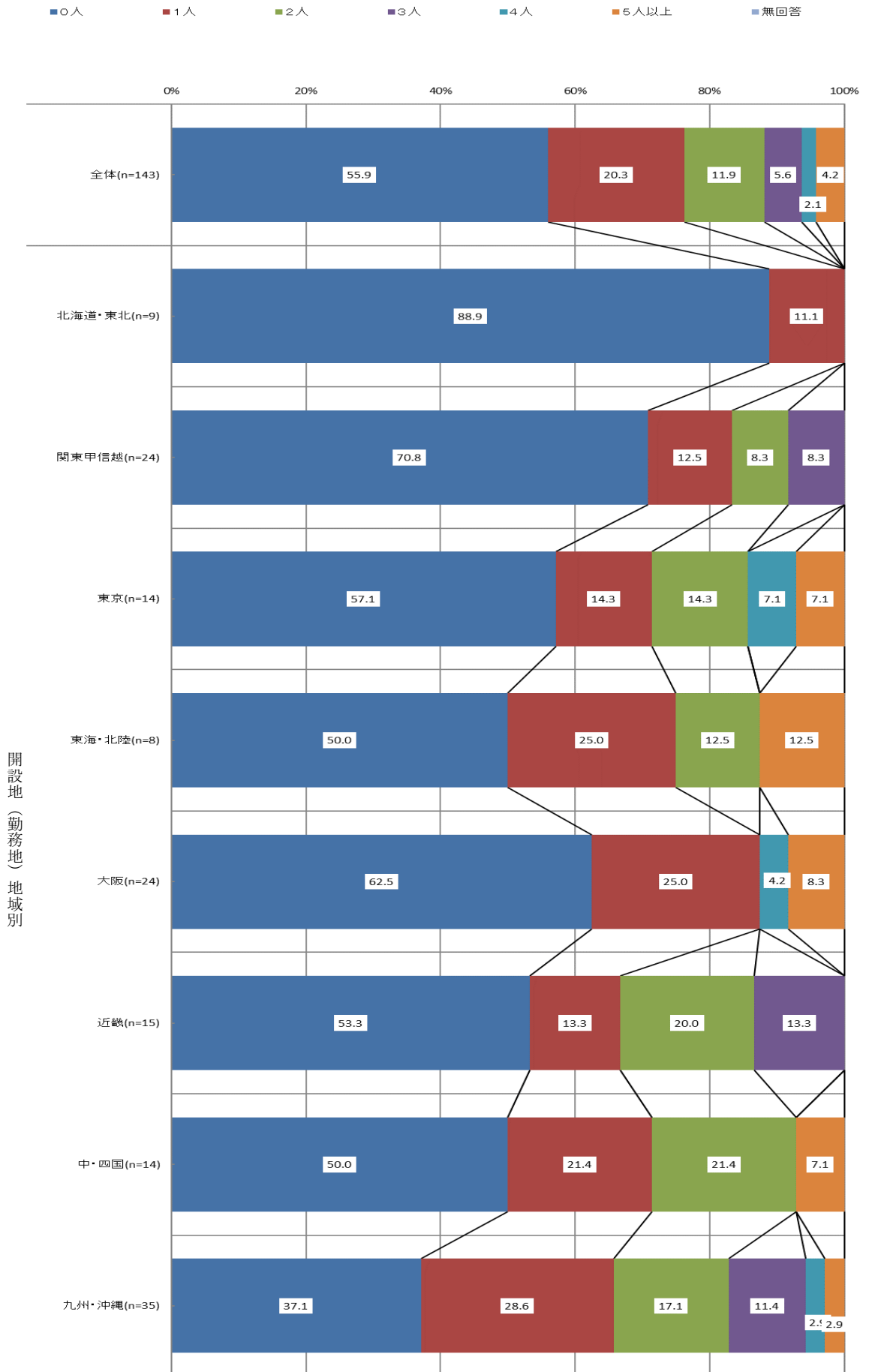


全体としては、従業員数0人が55.9%と半数以上を占めており、「1人」が20.3%、「2人」が11.9%となっている。

出身校地域別では、「東海・北陸」（37.5%）、「九州・沖縄」（32.4%）で「0人」の比率が5割を切っている。

開設地（勤務地）地域別では、「0人」が5割を下回っているのは、「九州・沖縄」（37.1%）のみとなっている。





(17) 施術所を開設している方の施術所における1日の平均患者数

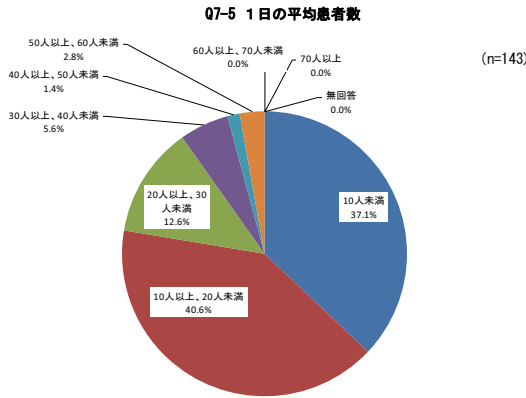
(出身学校地域別) (開設地(勤務地)地域別)

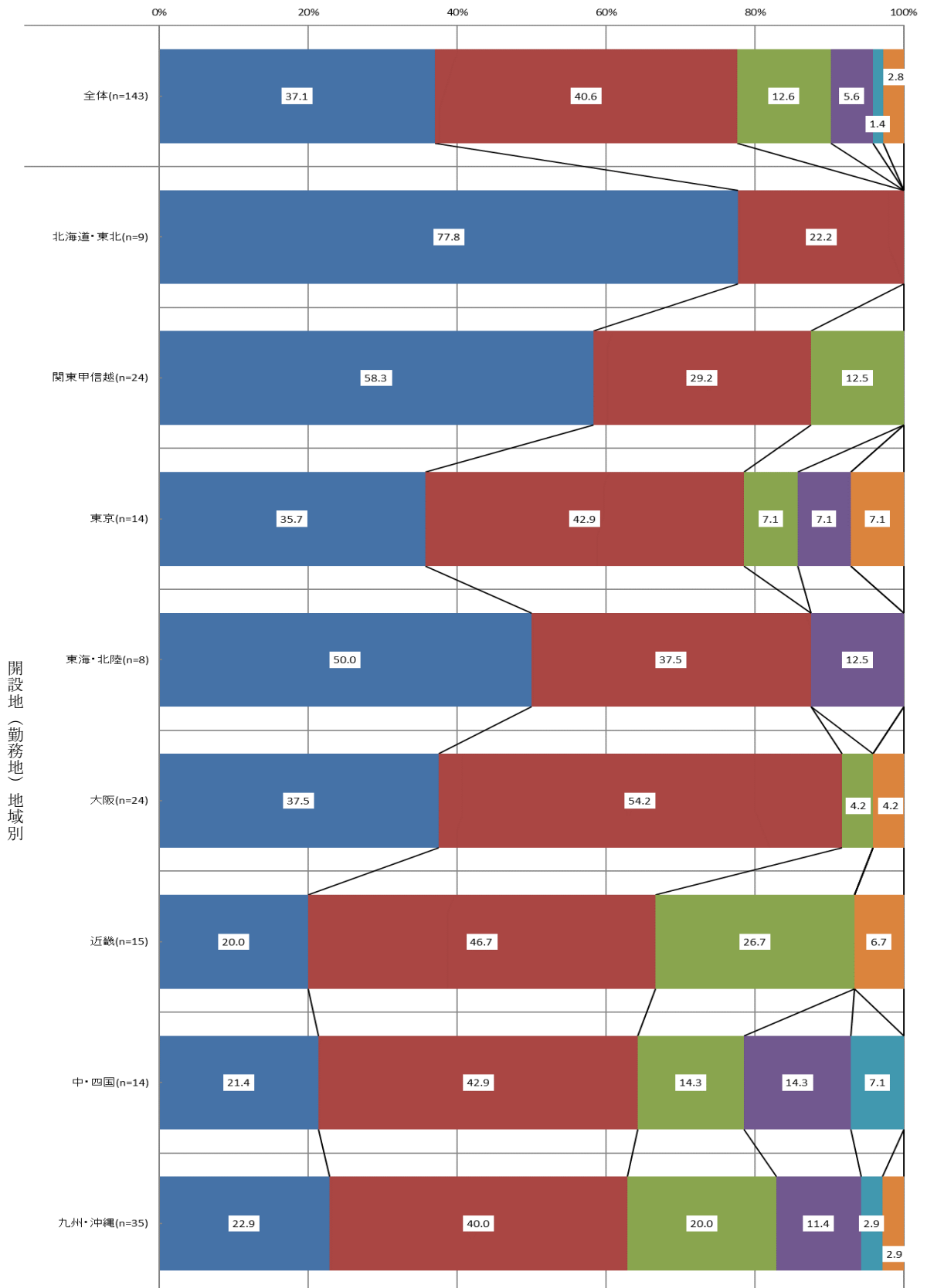
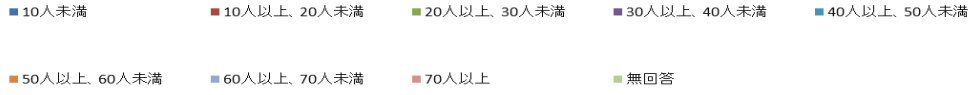
No.	カテゴリー名	n	%
	10人未満	53	37.1
	10人以上、20人未満	58	40.6
	20人以上、30人未満	18	12.6
	30人以上、40人未満	8	5.6
	40人以上、50人未満	2	1.4
	50人以上、60人未満	4	2.8
	60人以上、70人未満	0	0.0
	70人以上	0	0.0
	無回答	0	0.0
	非該当	812	
	全体	143	100.0

全体としては、「10人以上、20人未満」が40.6%と最も多く、次いで「10人未満」が37.1%、「20人以上、30人未満」が12.6%となっている。

出身校地域別では、「北海道・東北」(77.8%)、「関東甲信越」(60.0%)で、「10人未満」の比率が6割を超えている。

開設地(勤務地)地域別では、「北海道・東北」(77.8%)、「関東甲信越」(58.3%)、「東海・北陸」(50.0%)で「10人未満」の比率が5割以上を占めている。

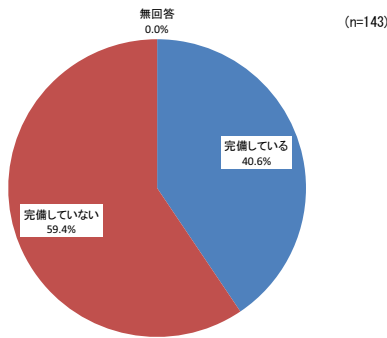




(18) 施術所を開設している方の社会保険の完備状況（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

No.	カテゴリー名	n	%
	完備している	58	40.6
	完備していない	85	59.4
	無回答	0	0.0
	非該当	812	
	全体	143	100.0

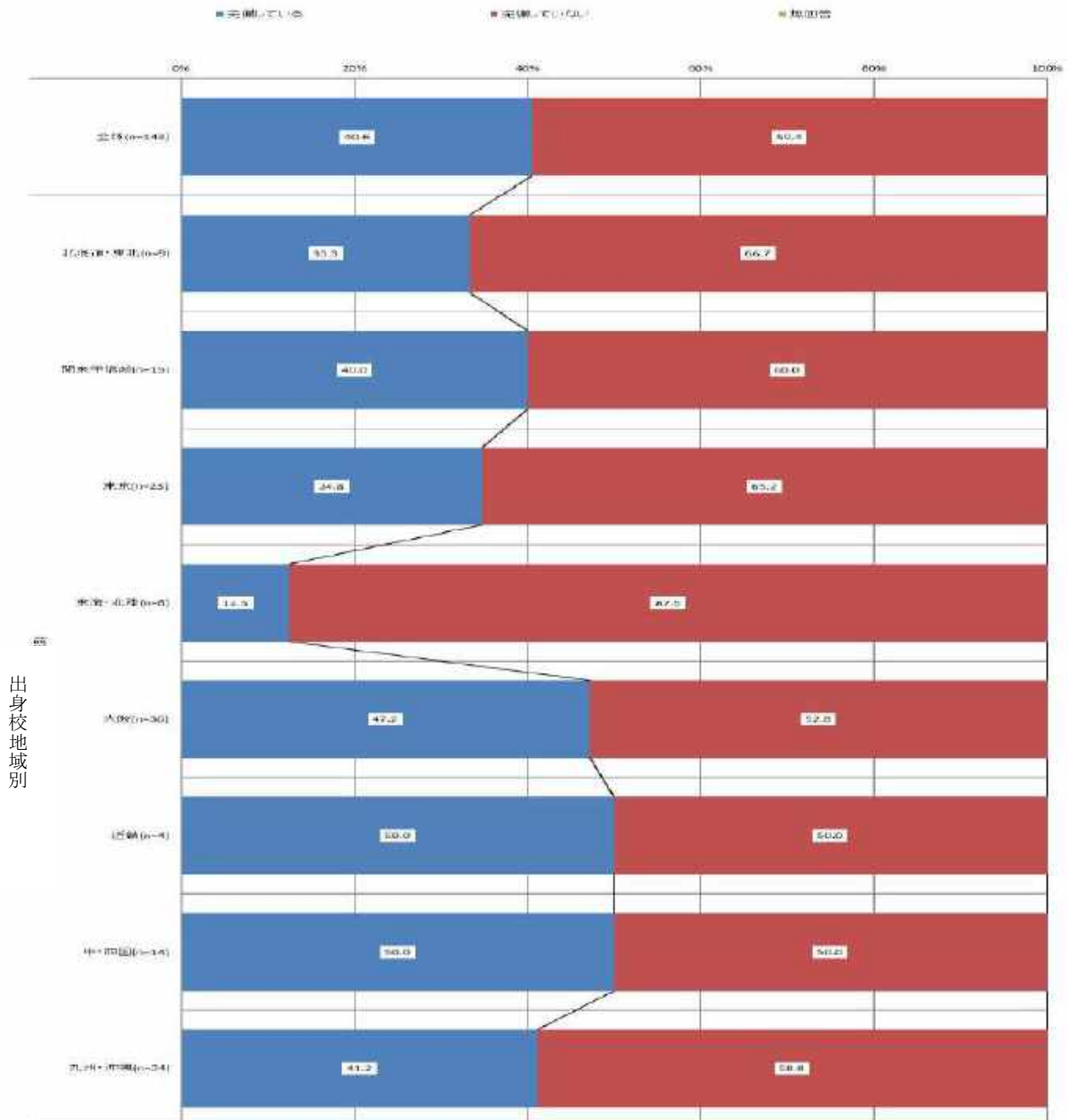
Q7-6 社会保険（健康保険、厚生年金保険）の完備状況

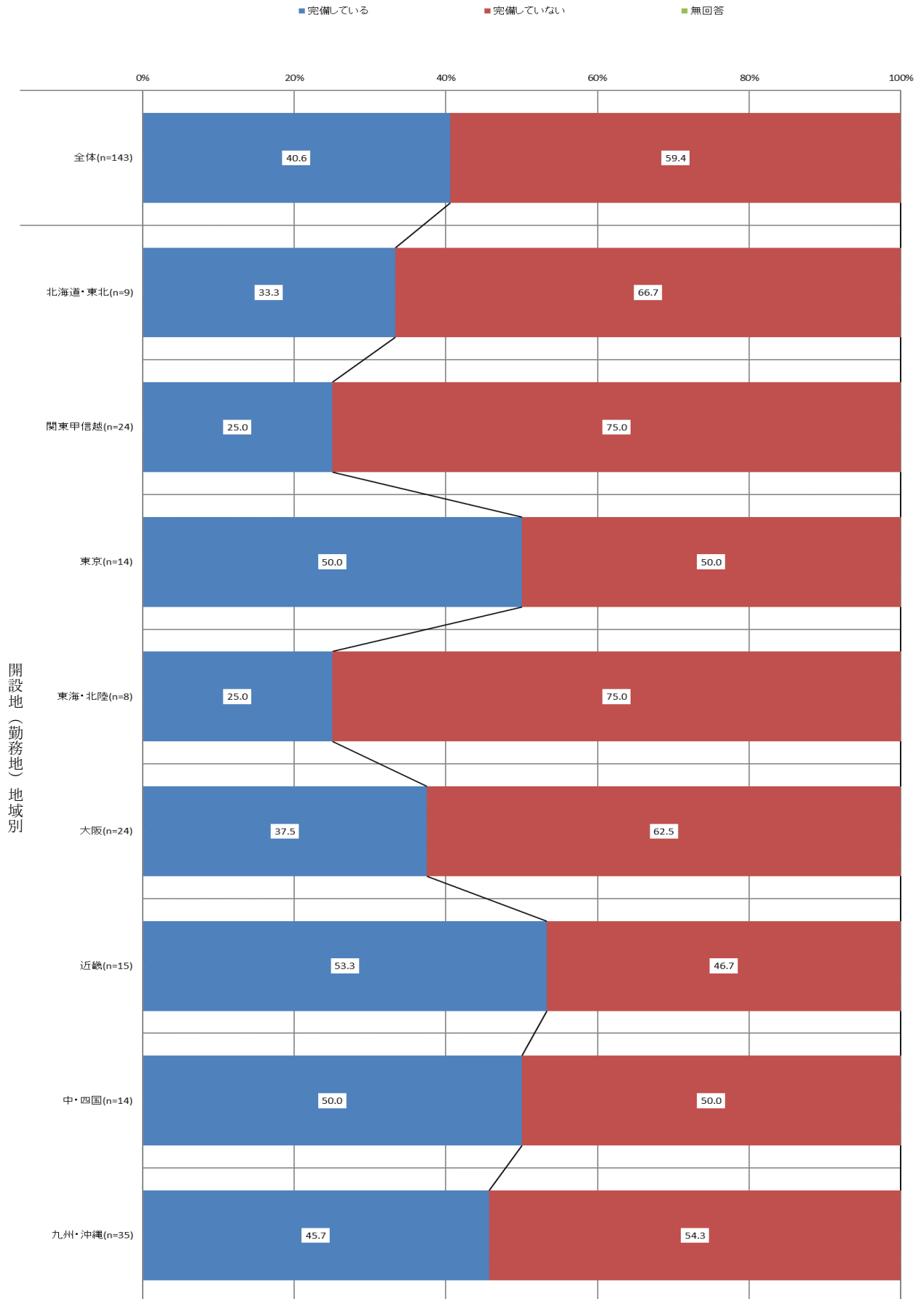


全体としては、「完備している」が40.6%、「完備していない」が59.4%となった。

出身学校地域別では、「東海・北陸」で「完備している」が12.5%と最も低く、関西以西で「完備している」の比率が高いことがうかがえる。

開設地（勤務地）地域別では、「関東甲信越」（25.0%）、「東海・北陸」（25.0%）で「完備している」の比率が低く、関西以西で「完備している」の比率が高くなる傾向がみられる。



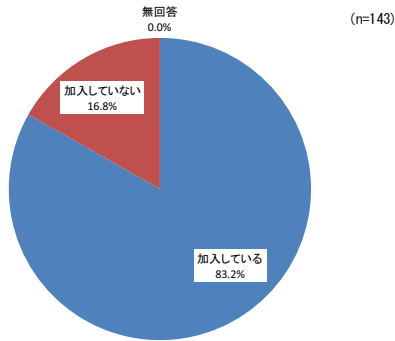


(19) 施術所を開業している方の医療事故に対する損害賠償責任保険の加入状況

(出身学校地域別) (開設地(勤務地)地域別)

No.	カテゴリー名	n	%
	加入している	119	83.2
	加入していない	24	16.8
	無回答	0	0.0
	非該当	812	
	全体	143	100.0

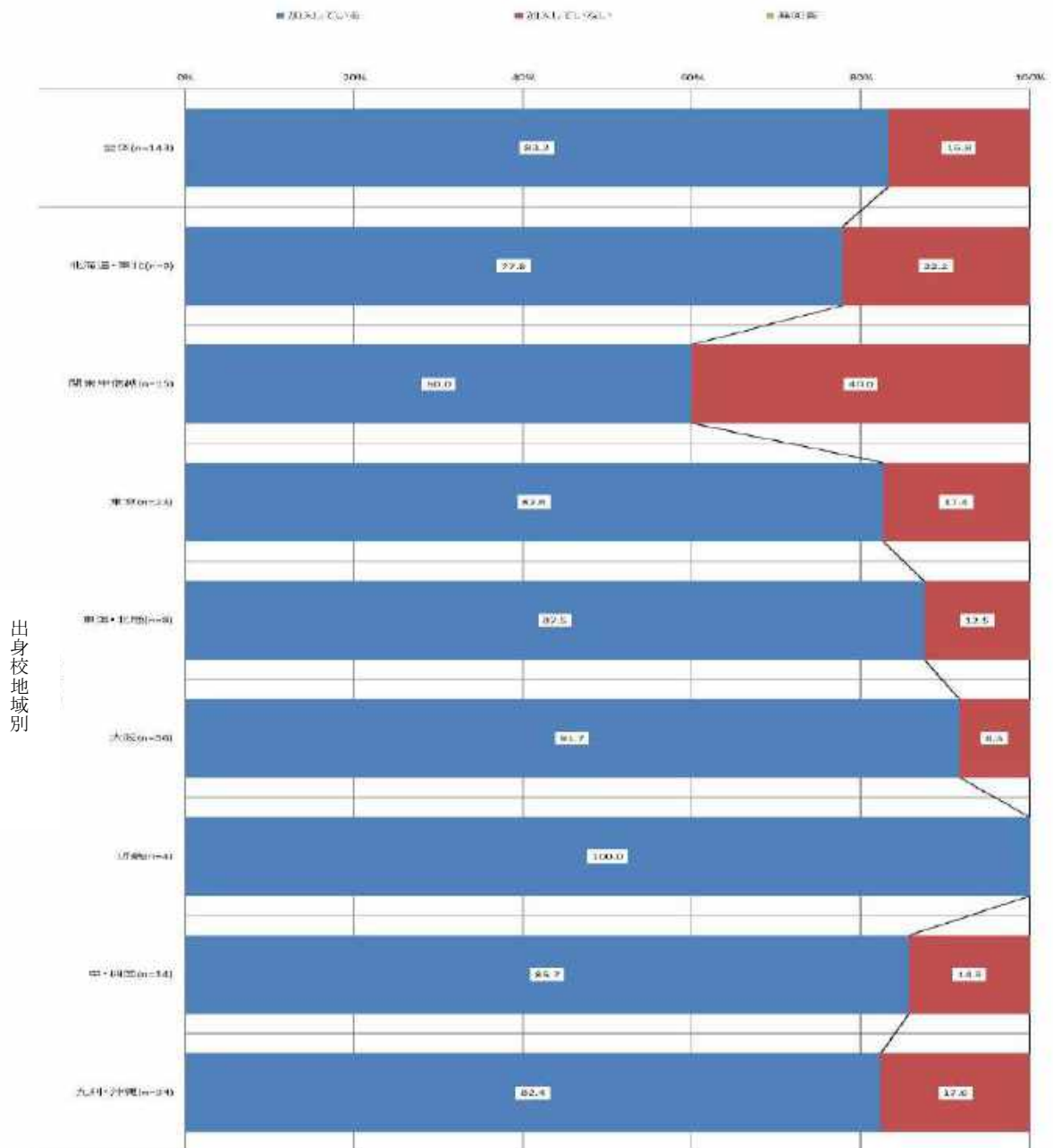
Q7-7 医療事故に関する損害賠償責任保険の加入状況

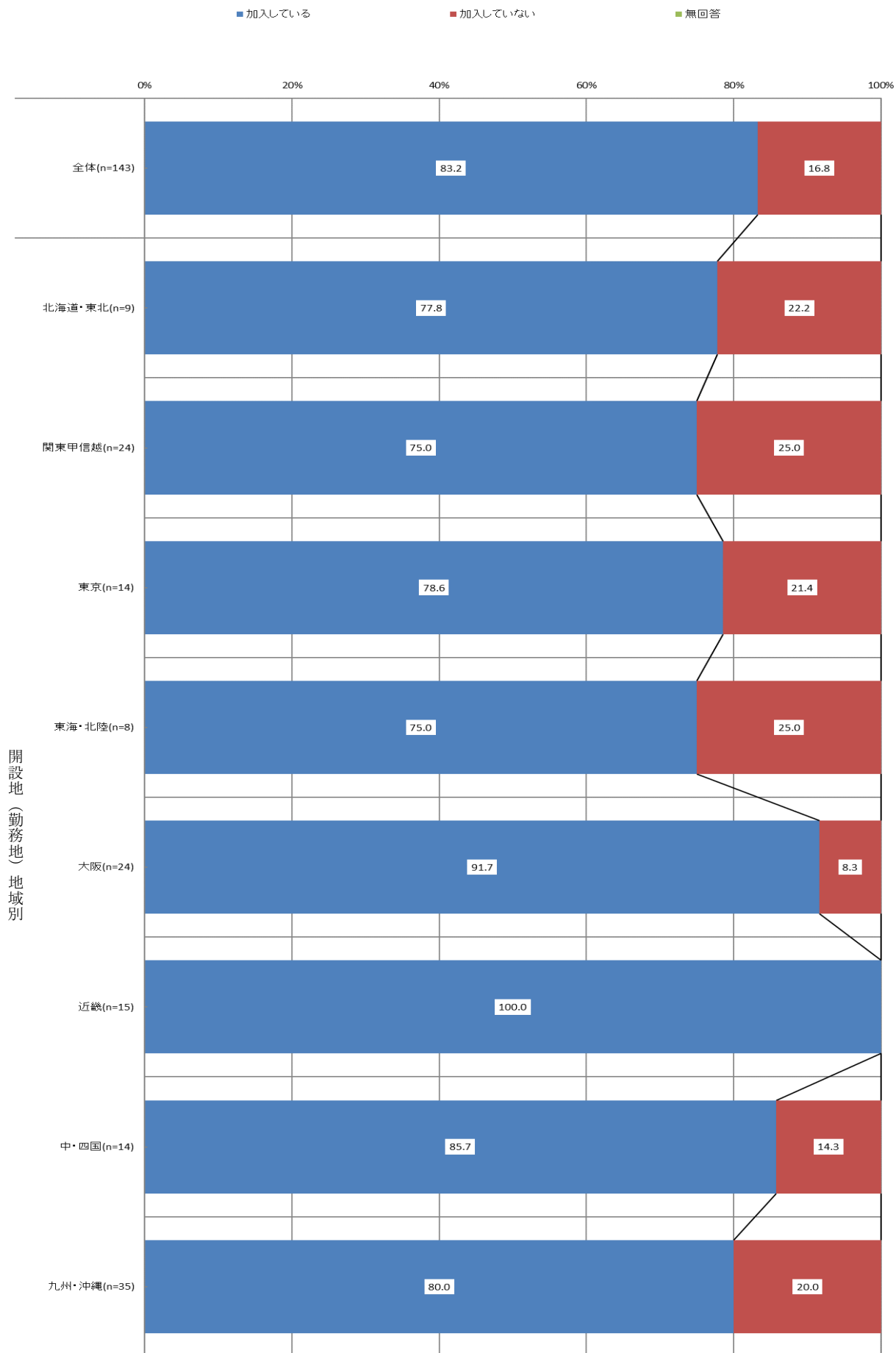


全体としては、「加入している」が83.2%と8割を超えており、「加入していない」は16.8%となった。

出身学校地域別では、「関東甲信越」(60.0%)以外の地域は、「加入している」が7割を超えている。

開設地(勤務地)地域別では、全ての地域で「加入している」が7割を超えている。





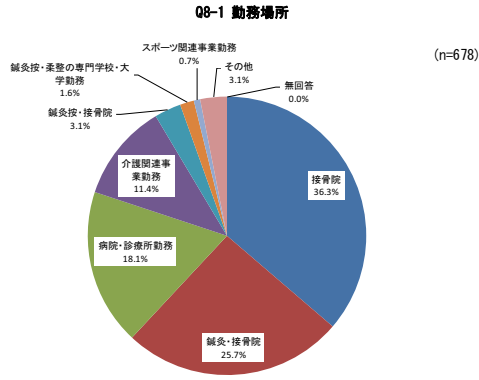
(20) 勤務している方の勤務場所（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

No.	カテゴリー名	n	%
1	接骨院	246	36.3
2	鍼灸・接骨院	174	25.7
4	病院・診療所勤務	123	18.1
5	介護関連事業勤務	77	11.4
3	鍼灸按・接骨院	21	3.1
7	鍼灸按・柔整の専門学校・大学勤務	11	1.6
6	スポーツ関連事業勤務	5	0.7
	その他	21	3.1
	無回答	0	0.0
	非該当	277	
	全体	678	100.0

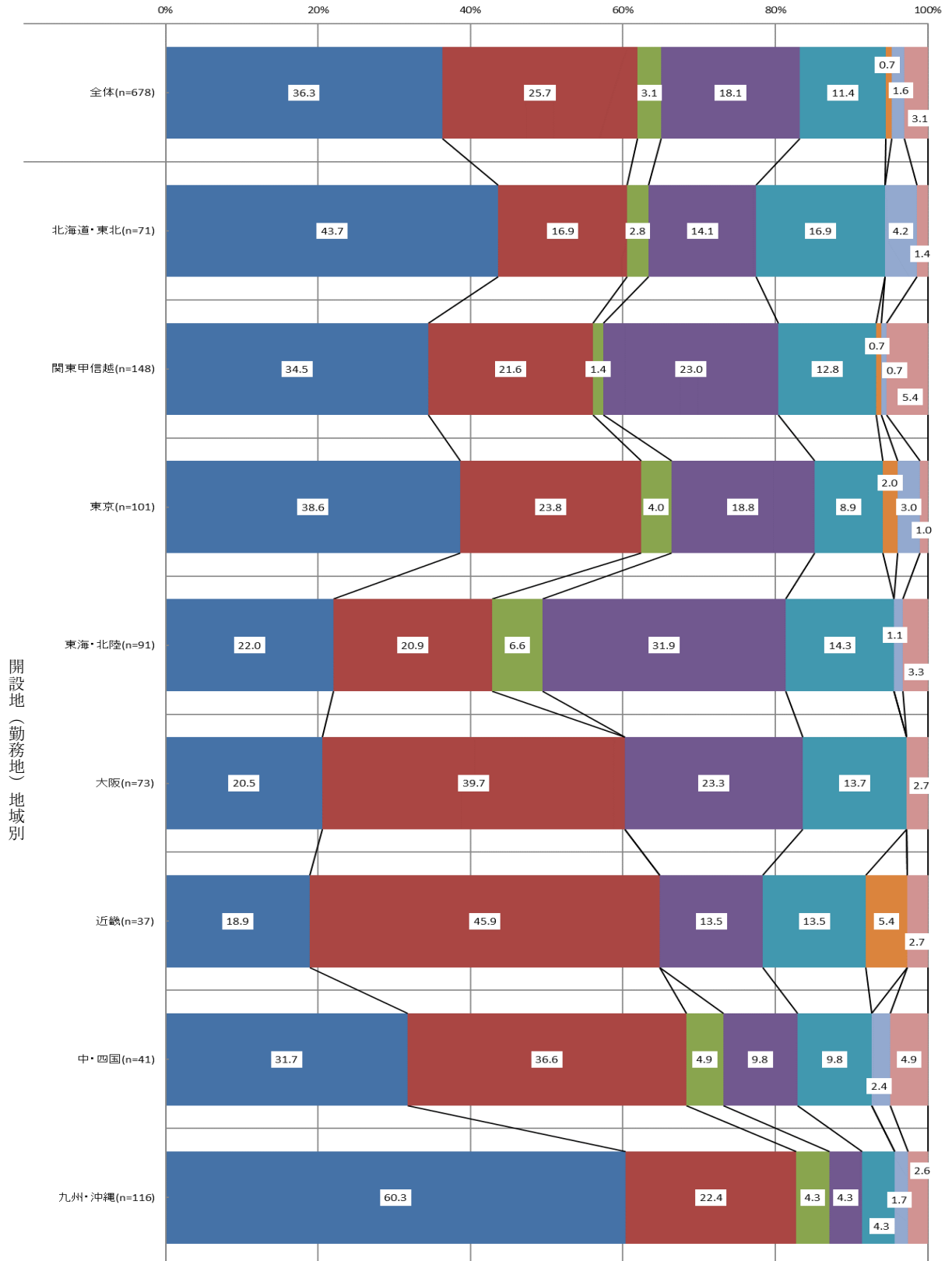
全体としては、「接骨院」が36.3%、「鍼灸・接骨院」が25.7%、「病院・診療所勤務」が18.1%、「介護関連事業勤務」が11.4%、「鍼灸按・接骨院」が3.1%、「鍼灸按・柔整の専門学校・大学勤務」が1.6%、「スポーツ関連事業勤務」が0.7%、「その他」が3.1%となっている。

出身学校地域別では、「大阪」で「鍼灸・接骨院」が46.9%と最も比率が高く、「東海・北陸」では、「病院・診療所勤務」が32.6%比較的高い比率を占めている。

開設地（勤務地）地域別では、「九州・沖縄」で「接骨院」の比率が60.3%と6割を超えている。



■接骨院 ■鍼灸・接骨院 ■鍼灸・接骨院 ■病院・診療所勤務 ■介護関連事業勤務 ■スポーツ関連事業勤務 ■鍼灸・柔整の専門学校・大学勤務 ■その他 ■無回答

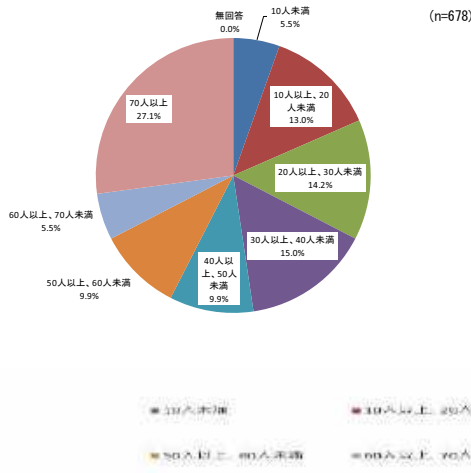


(21) 勤務している施設の1日の平均患者数（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

No.	カテゴリ名	n	%
	10人未満	37	5.5
	10人以上、20人未満	88	13.0
	20人以上、30人未満	96	14.2
	30人以上、40人未満	102	15.0
	40人以上、50人未満	67	9.9
	50人以上、60人未満	67	9.9
	60人以上、70人未満	37	5.5
	70人以上	184	27.1
	無回答	0	0.0
	非該当	277	
	全体	678	100.0

全体としては、「70人以上」が27.1%と最も多く、「30人以上、40人未満」が15.0%、「20人以上、30人未満」が14.2%、「10人以上、20人未満」が13.0%の順となっている。

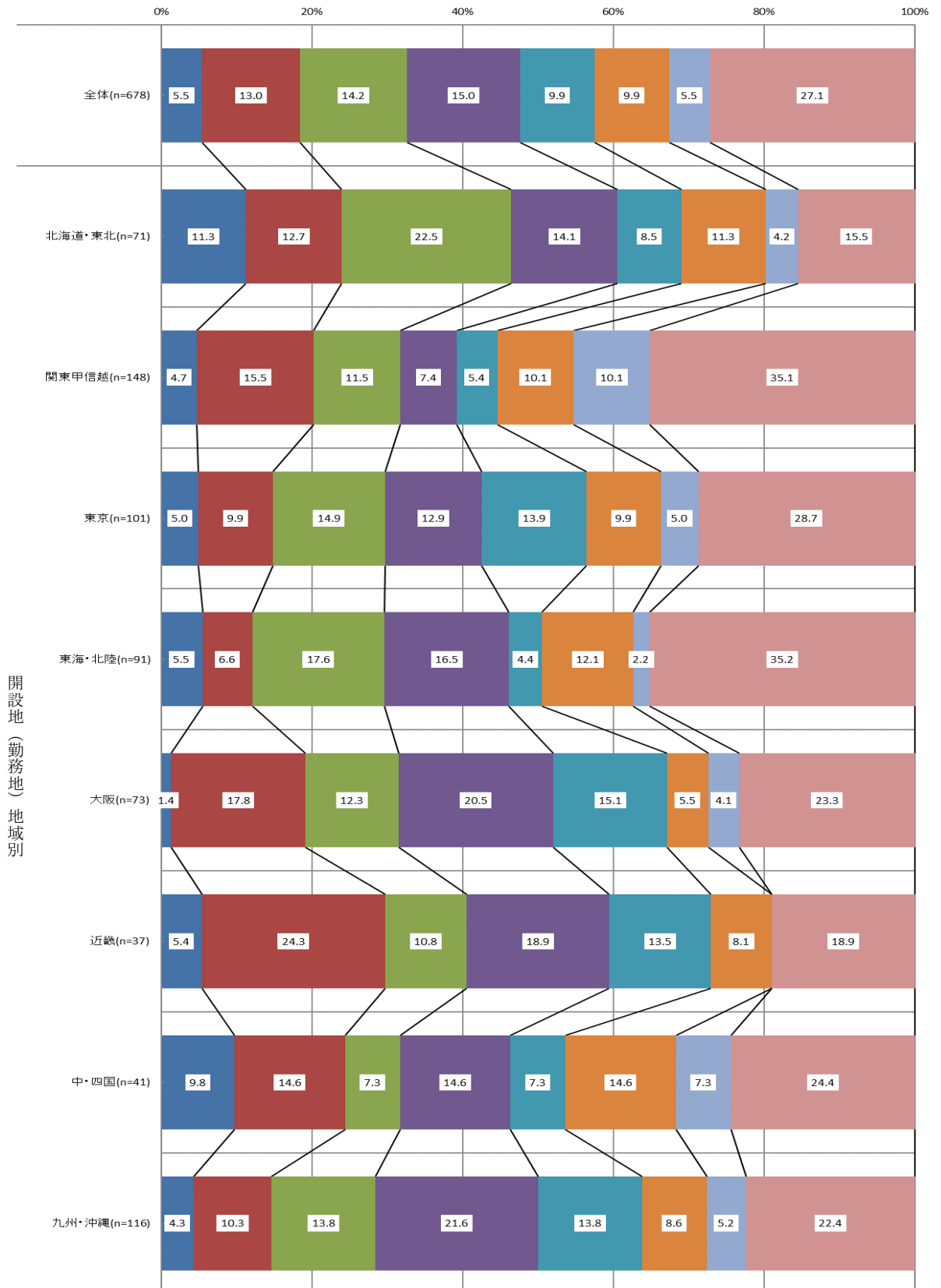
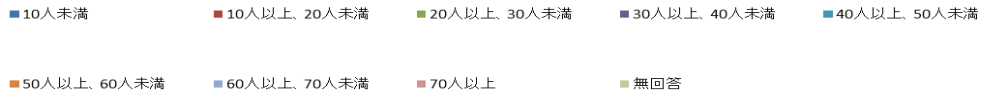
08-2 勤務している施設の1日の平均患者数



出身学校地域別では、「70人以上」の比率が、「関東甲信越」で39.7%、「東海・北陸」で37.0%と高い比率を示している。

開設地（勤務地）地域別でも、「関東甲信越」（35.1%）、「東海・北陸」（35.2%）で「70人以上」の比率が高くなっている。





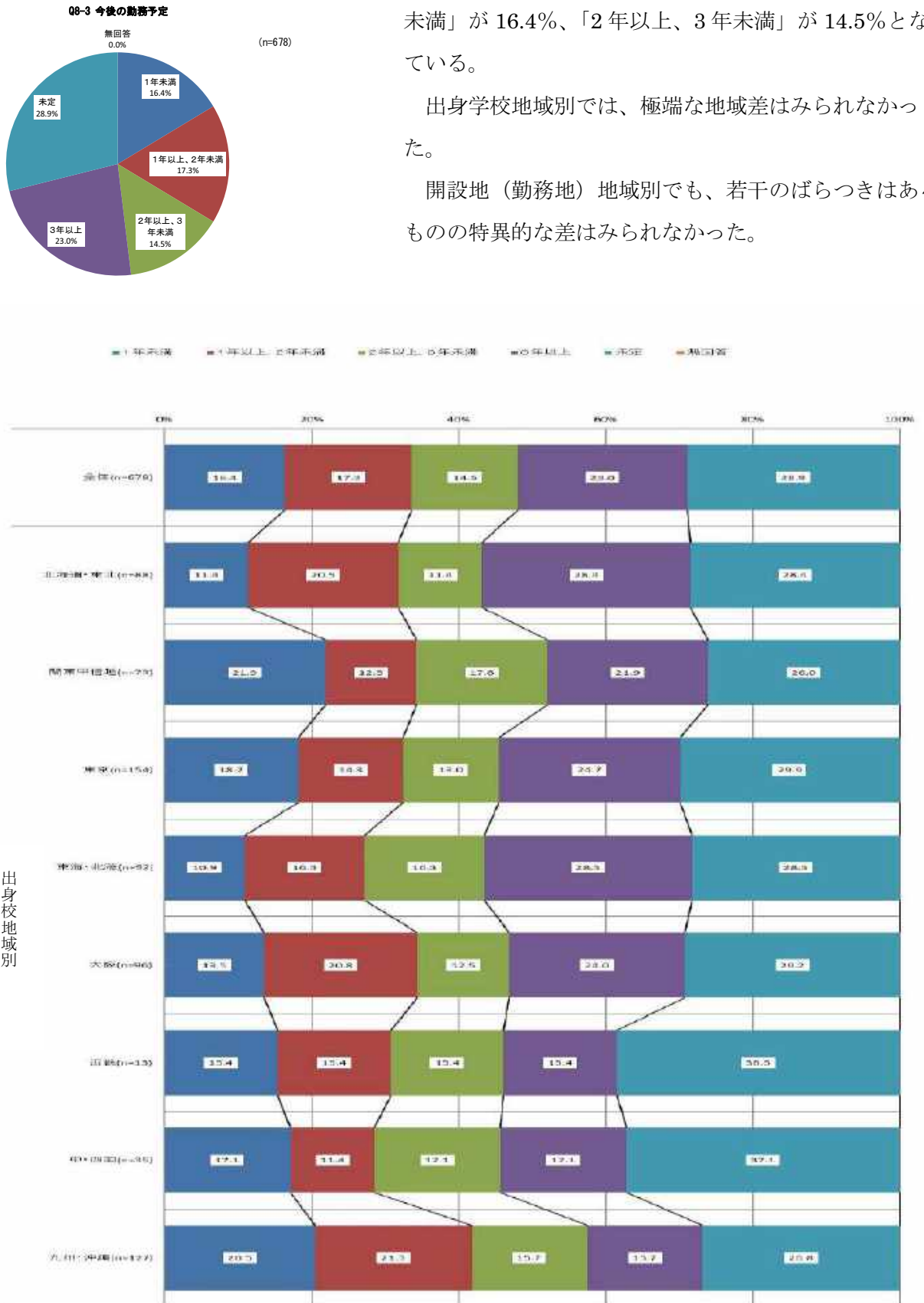
(22) 勤務している方の今後の勤務予定（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

No.	カテゴリー名	n	%
	1年未満	111	16.4
	1年以上、2年未満	117	17.3
	2年以上、3年未満	98	14.5
	3年以上	156	23.0
	未定	196	28.9
	無回答	0	0.0
	非該当	271	
	全体	678	100.0

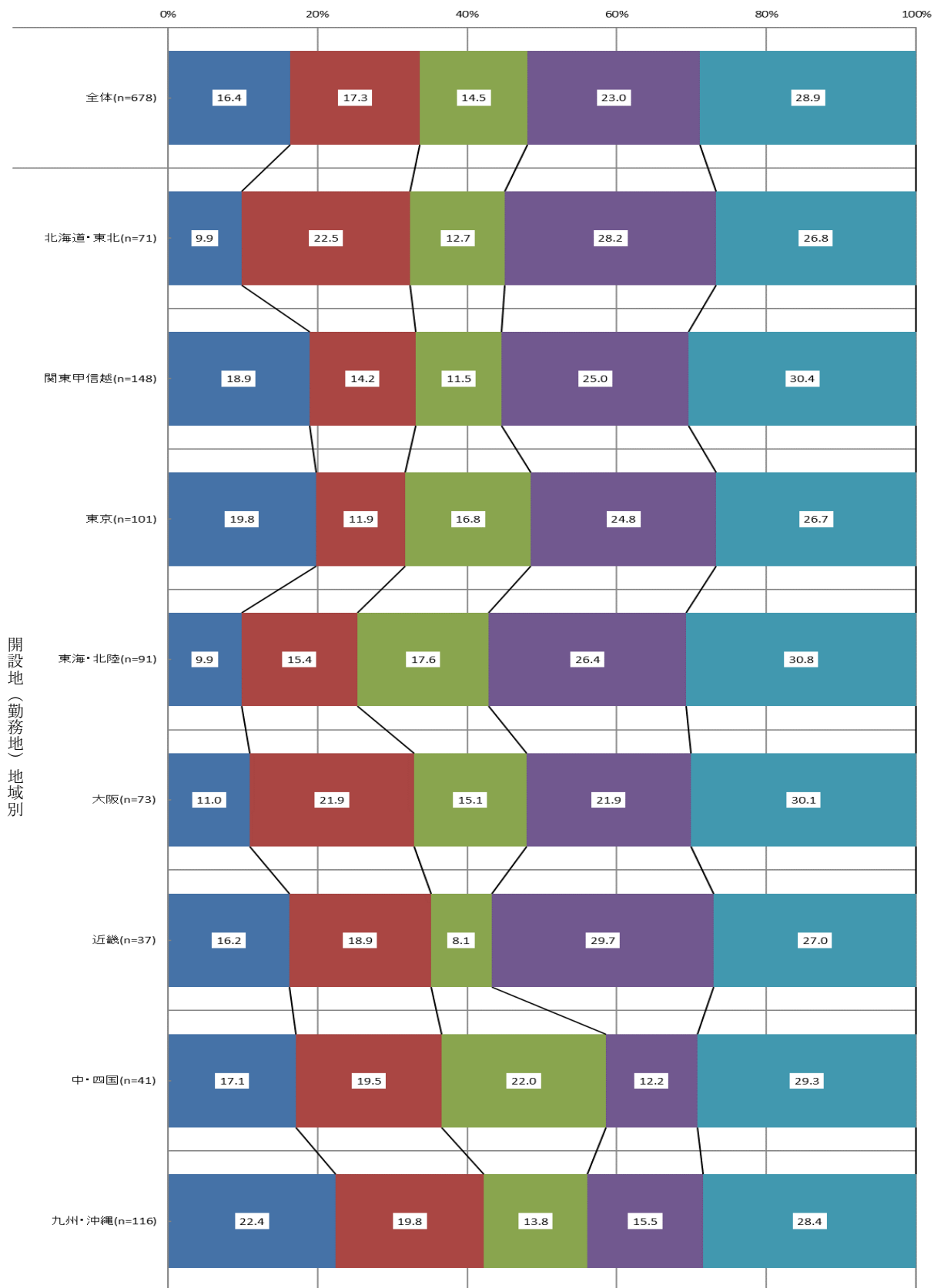
全体としては、「未定」が28.9%と最も多く、「3年以上」が23.0%、「1年以上、2年未満」が17.3%、「1年未満」が16.4%、「2年以上、3年未満」が14.5%となっている。

出身学校地域別では、極端な地域差はみられなかった。

開設地（勤務地）地域別でも、若干のばらつきはあるものの特異的な差はみられなかった。

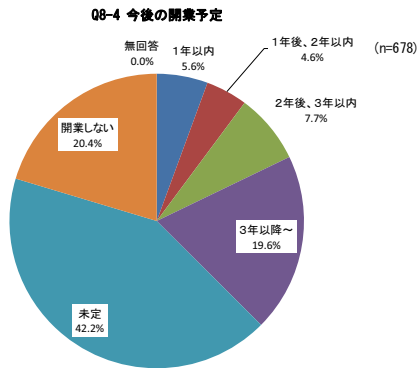


■ 1年未満 ■ 1年以上、2年未満 ■ 2年以上、3年未満 ■ 3年以上 ■ 未定 ■ 無回答



(23) 勤務している方の今後の開業予定（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

No.	カテゴリー名	n	%
1	1年以内	38	5.6
2	1年後、2年以内	31	4.6
3	2年後、3年以内	52	7.7
4	3年以降～	133	19.6
5	未定	286	42.2
6	開業しない	138	20.4
7	無回答	0	0.0
8	非該当	277	
9	全体	678	100.0

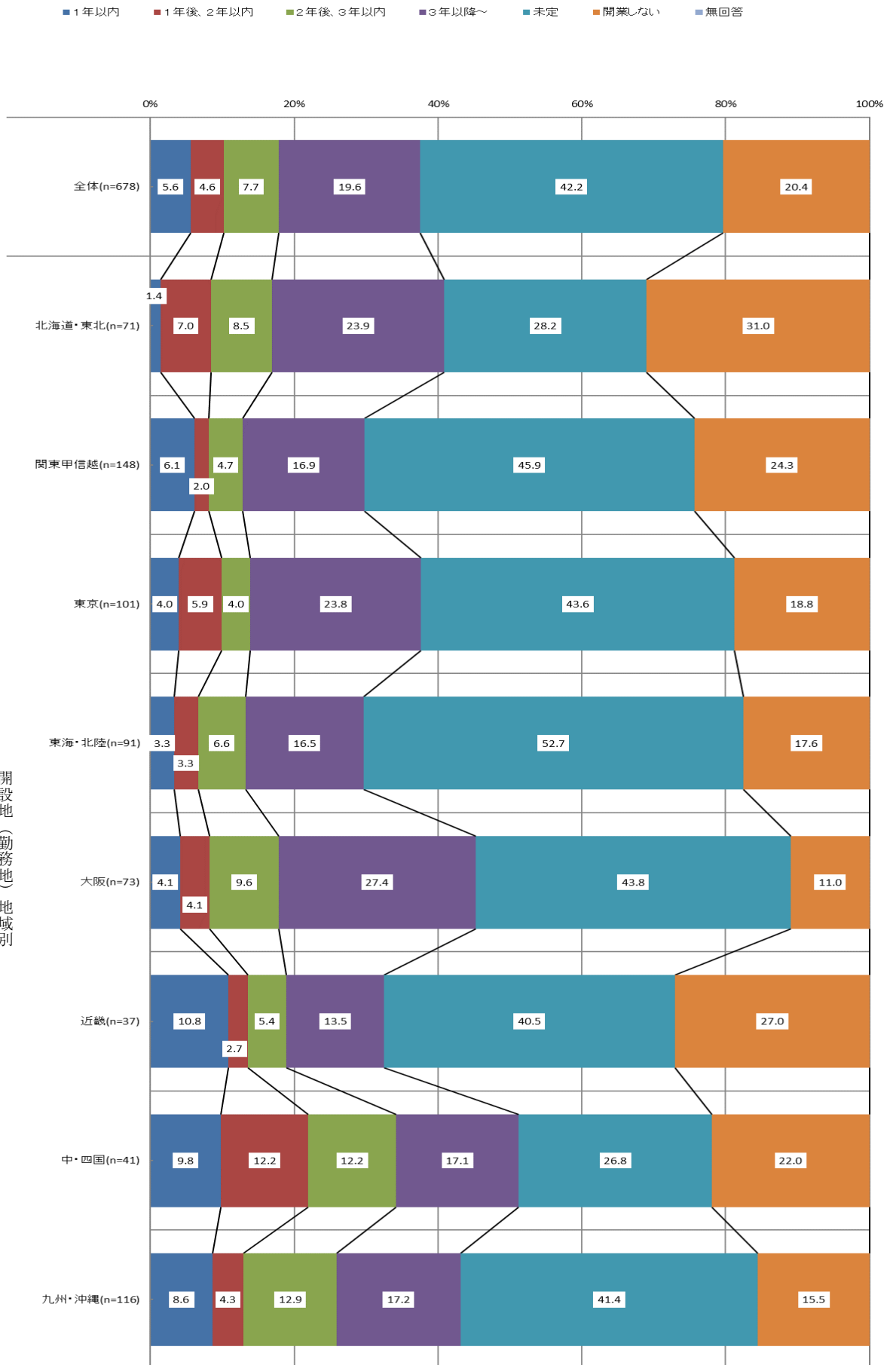


全体としては、「未定」が42.2%と最も多く、「開業しない」が20.4%、「3年以降～」19.6%の順となっている。

出身校地域別では、東海・北陸で「2年後、3年以内」が50.0%を占めており、北海道・東北では、「開業しない」が31.8%を占める結果となっている。

開設地（勤務地）地域別でも、東海・北陸で「2年後、3年以内」が52.7%を占めており、北海道・東北では、「開業しない」が31.0%を占める結果となっている。

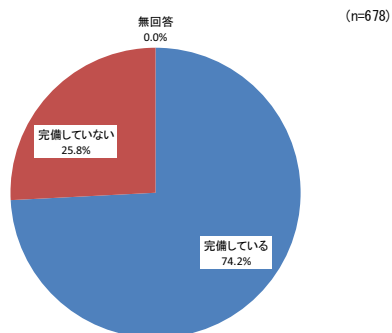




(24) 勤務している方の施設の社会保の完備状況（出身校地位別）（開設地（勤務地）地域別）

No.	カテゴリ名	n	%
	完備している	503	74.2
	完備していない	175	25.8
	無回答	0	0.0
	非該当	277	
	全体	678	100.0

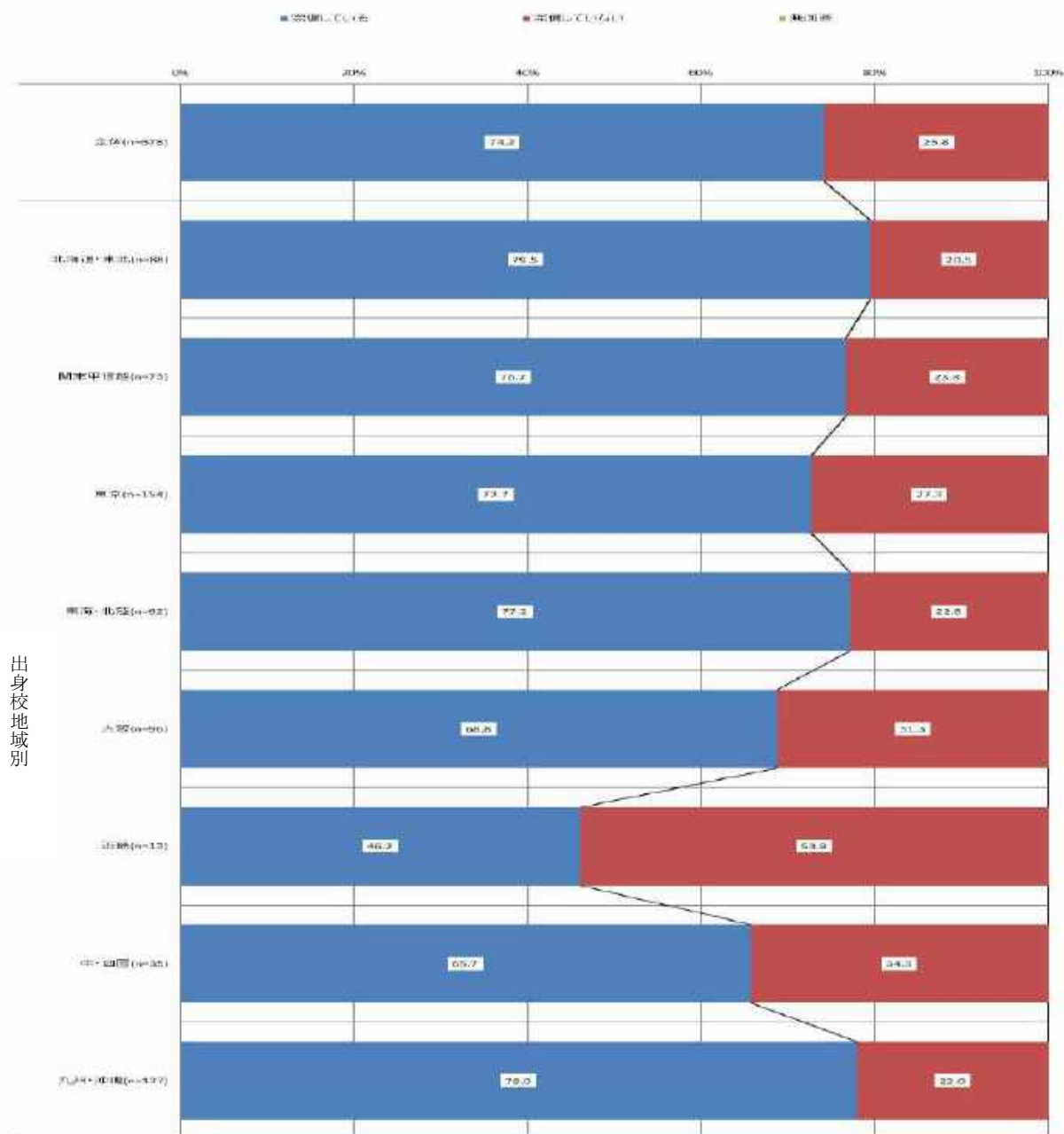
Q8-5 勤務している施設の社会保険（健康保険、厚生年金保険）の完備状況

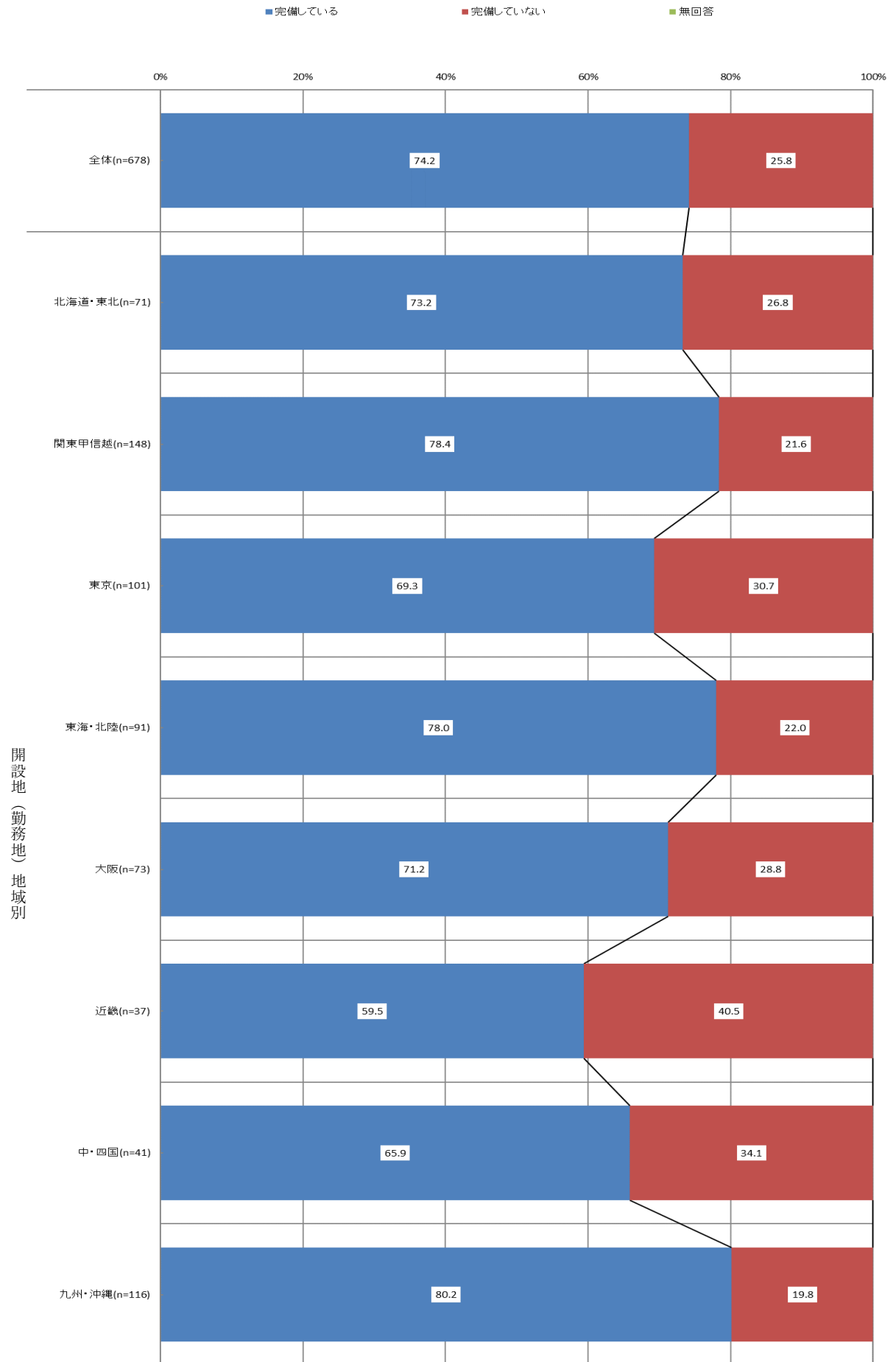


全体としては、「完備している」が74.2%と7割を超えている。

出身校地域別では、近畿で「完備している」が46.2%と低い比率となっている。

開設地（勤務地）地域別でも、近畿では「完備している」が59.5%と他地域と比べて低い比率となっている。

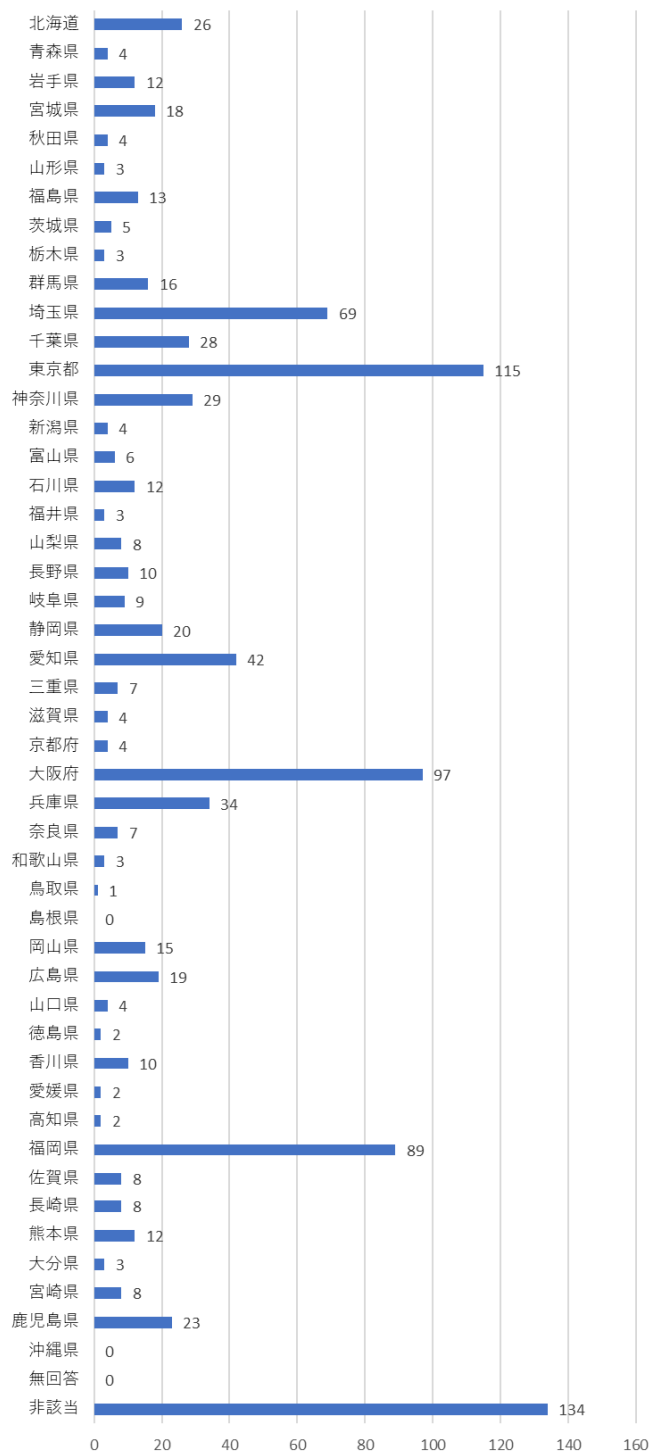




(25) 開設所在地、勤務所在地

No.	カテゴリー一名	n	%
	北海道	26	3.2
	青森県	4	0.5
	岩手県	12	1.5
	宮城県	18	2.2
	秋田県	4	0.5
	山形県	3	0.4
	福島県	13	1.6
	茨城県	5	0.6
	栃木県	3	0.4
	群馬県	16	1.9
	埼玉県	69	8.4
	千葉県	28	3.4
	東京都	115	14.0
	神奈川県	29	3.5
	新潟県	4	0.5
	富山県	6	0.7
	石川県	12	1.5
	福井県	3	0.4
	山梨県	8	1.0
	長野県	10	1.2
	岐阜県	9	1.1
	静岡県	20	2.4
	愛知県	42	5.1
	三重県	7	0.9
	滋賀県	4	0.5
	京都府	4	0.5
	大阪府	97	11.8
	兵庫県	34	4.1
	奈良県	7	0.9
	和歌山県	3	0.4
	鳥取県	1	0.1
	島根県	0	0.0
	岡山県	15	1.8
	広島県	19	2.3
	山口県	4	0.5
	徳島県	2	0.2
	香川県	10	1.2
	愛媛県	2	0.2
	高知県	2	0.2
	福岡県	89	10.8
	佐賀県	8	1.0
	長崎県	8	1.0
	熊本県	12	1.5
	大分県	3	0.4
	宮崎県	8	1.0
	鹿児島県	23	2.8
	沖縄県	0	0.0
	無回答	0	0.0
	非該当	134	
	全体	821	100.0

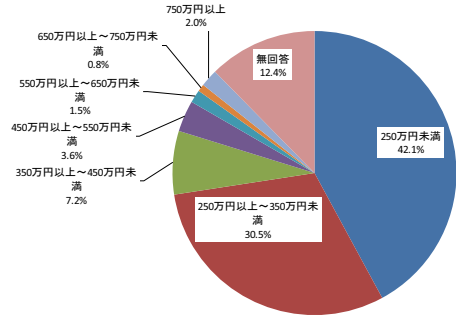
全体としては、東京や大阪、福岡といった大都市圏及び周辺地域が多くなっている。



(26) 現在の収入（年収）（出身学校地域別）（開設地（勤務地）地域別）

No.	カテゴリー名	n	%
	250万円未満	402	42.1
	250万円以上～350万円未満	291	30.5
	350万円以上～450万円未満	69	7.2
	450万円以上～550万円未満	34	3.6
	550万円以上～650万円未満	14	1.5
	650万円以上～750万円未満	8	0.8
	750万円以上	19	2.0
	無回答	118	12.4
	全体	955	100.0

Q10 現在の収入

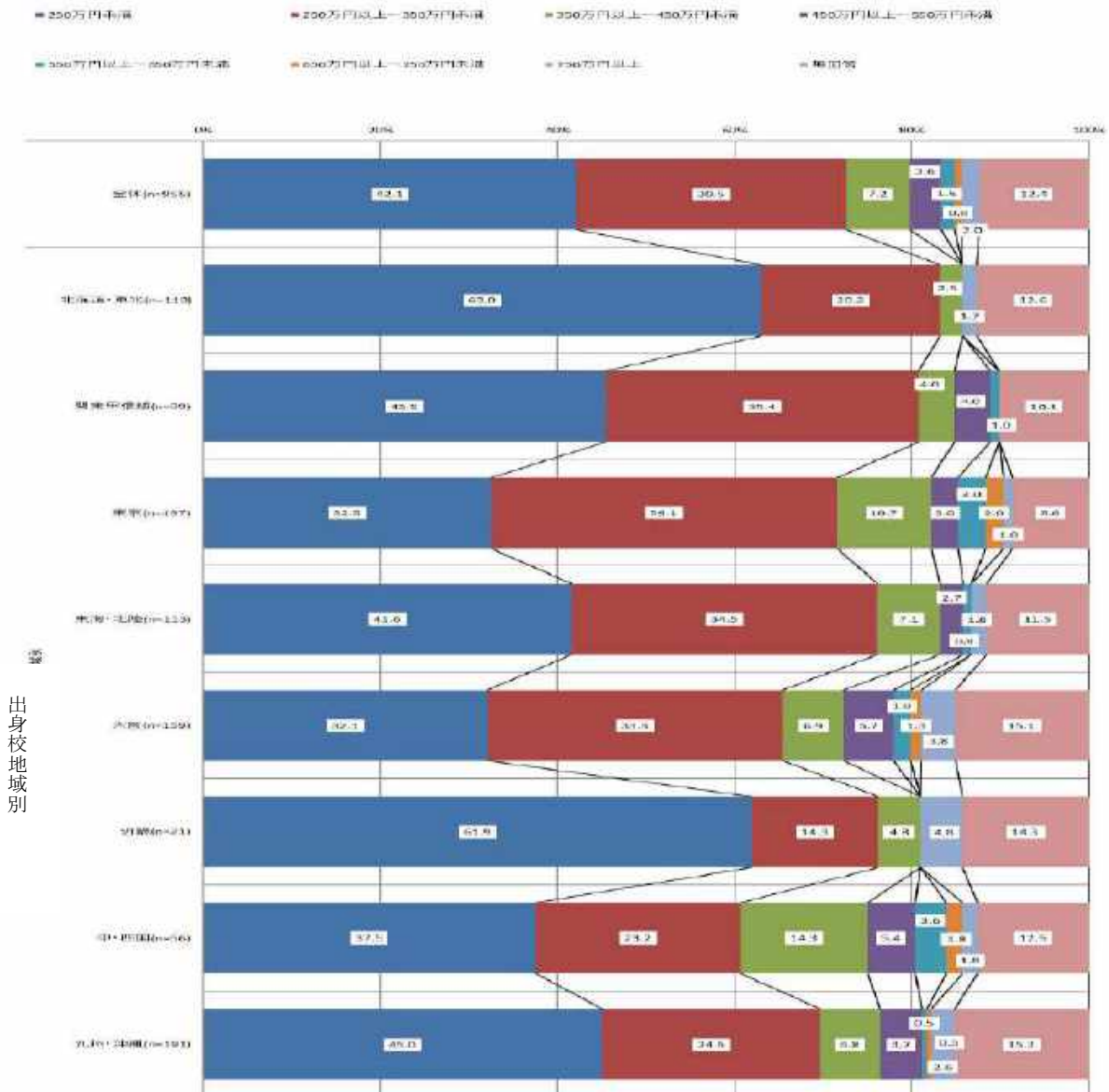


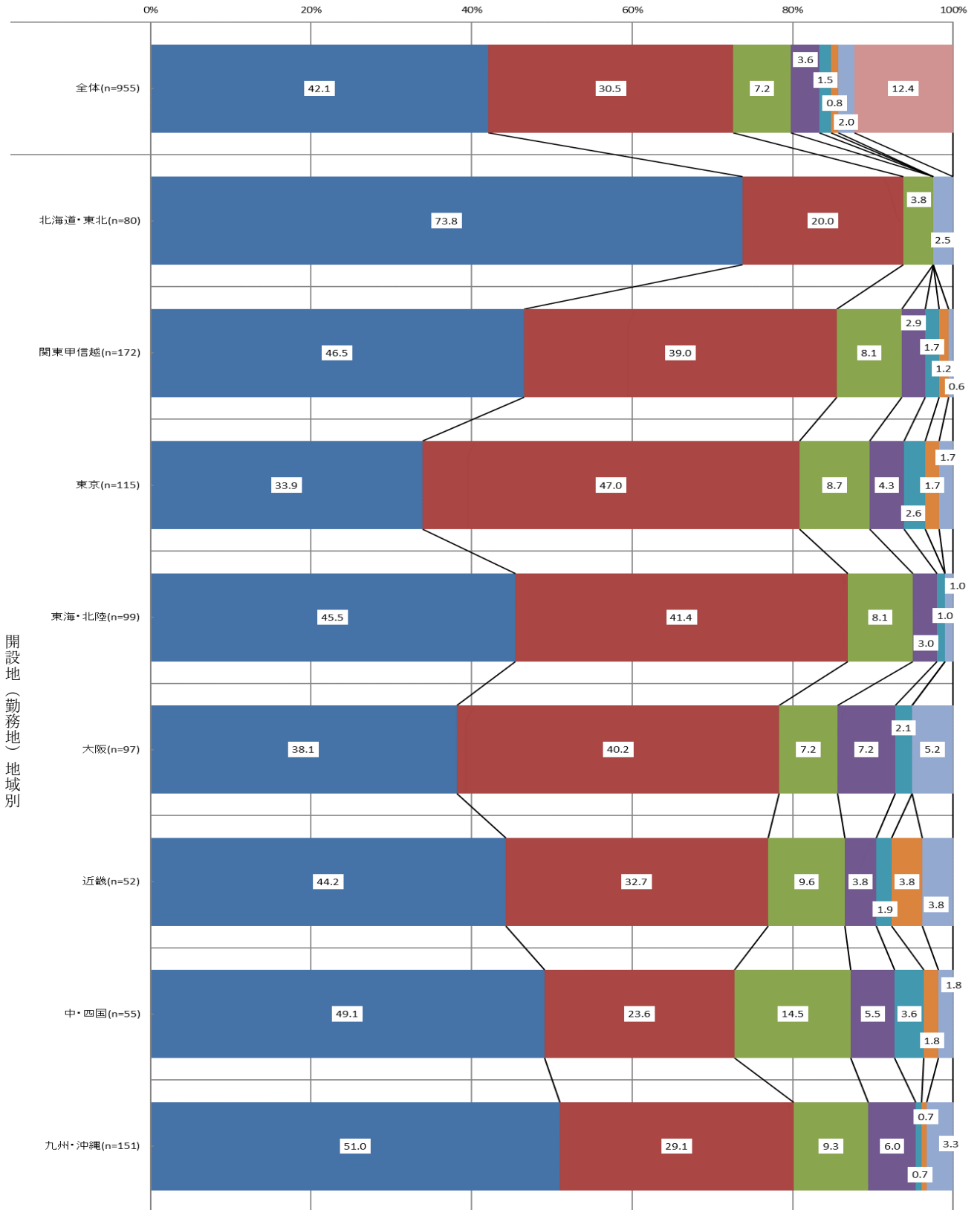
(n=955)

全体としては、「250万円未満」が42.1%と最も多く、「250万円以上～350万円未満」が30.5%であり、350万円未満が7割を超える結果となっている。

出身校地域別では、「250万円未満」の比率が、北海道・東北（63.0%）、近畿（61.9%）と6割を超えている。

開設地（勤務地）地域別では、北海道・東北で「250万円未満」の比率が73.8%に及び、「250万円以上～350万円未満」（20.0%）を加えると350万円未満が9割を超える結果となっている。





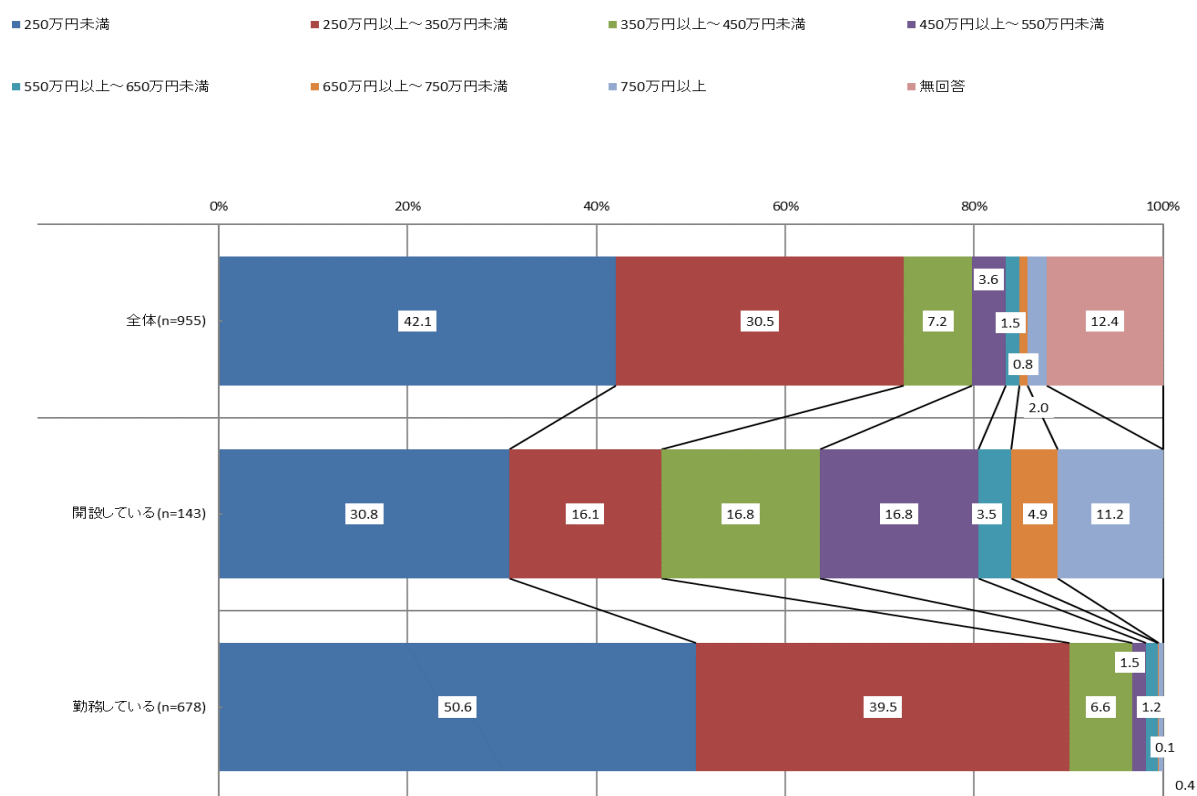
(27) 関連業務有りの方の収入

	合計	Q10. 現在の収入								
		250万円未満	250万円以上～350万円未満	350万円以上～450万円未満	450万円以上～550万円未満	550万円以上～650万円未満	650万円以上～750万円未満	750万円以上	無回答	
全体	955	402	291	69	34	14	8	19	118	
	100.0	42.1	30.5	7.2	3.6	1.5	0.8	2.0	12.4	
Q6SQ1. 開設・勤務	開設している	143	44	23	24	24	5	7	16	0
		100.0	30.8	16.1	16.8	16.8	3.5	4.9	11.2	0.0
	勤務している	678	343	268	45	10	8	1	3	0
	100.0	50.6	39.5	6.6	1.5	1.2	0.1	0.4	0.0	

全体としては、「250万円未満」が42.1%と最も多く、次いで「250万円以上～350万円未満」が30.5%であり、350万円未満が全体の7割を超えている。

「開設している」では、「250万円未満」が30.8%と最も多いが、「350万円以上～450万円未満」が16.8%、「450万円以上～550万円未満」が16.8%、「250万円以上～350万円未満」が16.1%であり、「750万円以上」も11.2%おり、比較的高収入が多いことがわかる。

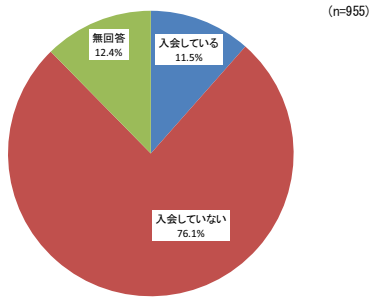
一方、「勤務している」では、「250万円未満」が50.6%、「250万円以上～350万円未満」が39.5%であり、350万円未満が9割近くを占めている。



(28) 学会の加入状況（出身学校地域別）（開設地（勤務地）別）

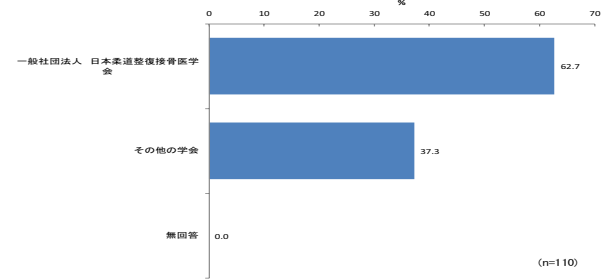
No.	カテゴリー名	n	%
	入会している	110	11.9
	入会していない	727	76.1
	無回答	118	12.4
	全体	955	100.0

Q11 学会の加入状況



No.	カテゴリー名	n	%
1	一般社団法人 日本柔道整復接骨医学会	69	62.7
2	その他の学会	41	37.3
	無回答	0	0.0
	北地域	84	100.0
	全体	110	100.0

Q115Q1 入会している学会



全体としては、「入会していない」が76.1%と7割を超え、「入会している」は11.5%にとどまっている。
 （「入会している」の62.7%は一般社団法人日本柔道整復接骨医学会に入会している。）

地域別では、出身校地域別、開設地（勤務地）地域別ともに、都市部で「入会している」の比率が低く、地方が「入会している」比率が高くなる傾向がみられる。



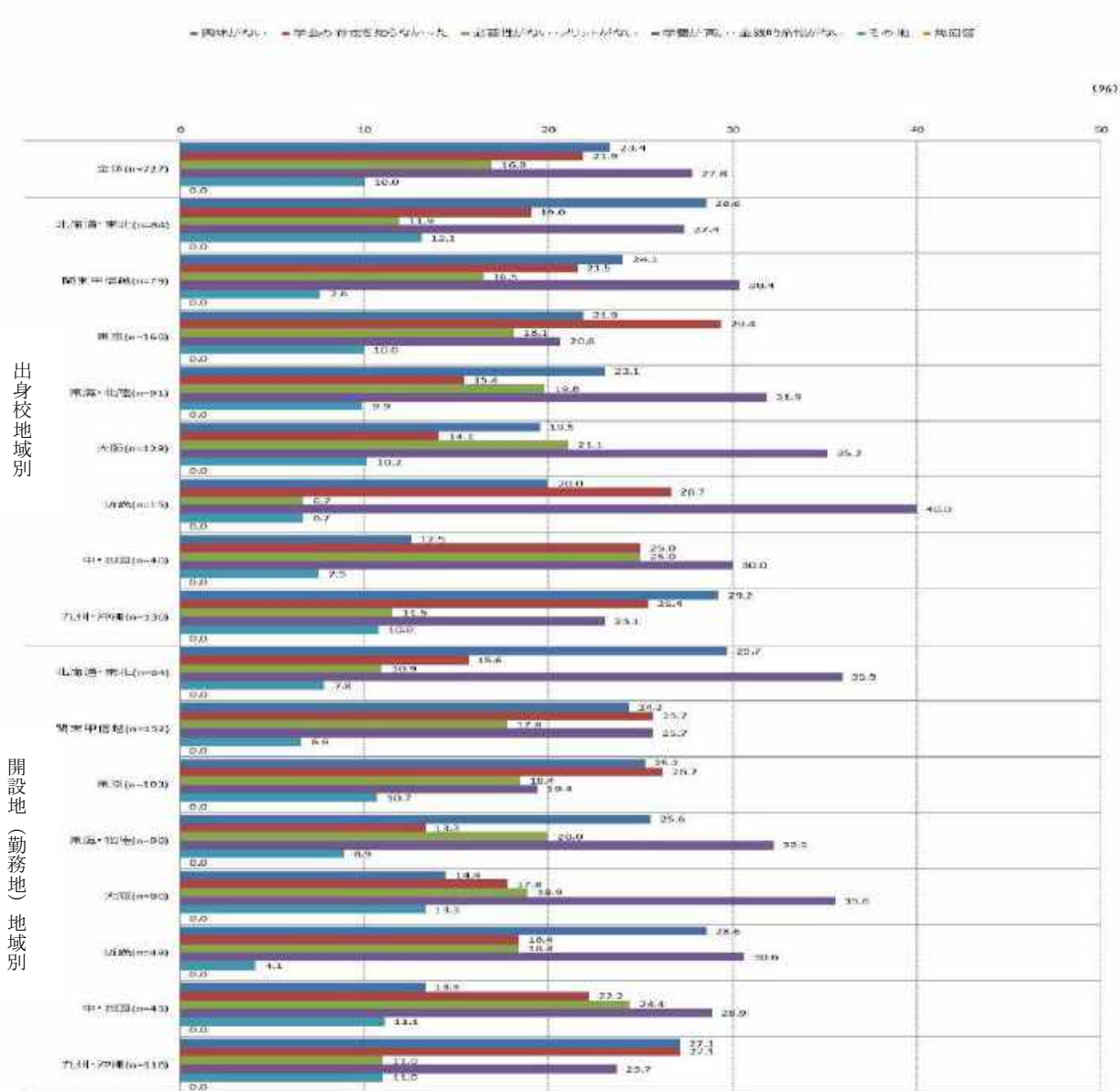
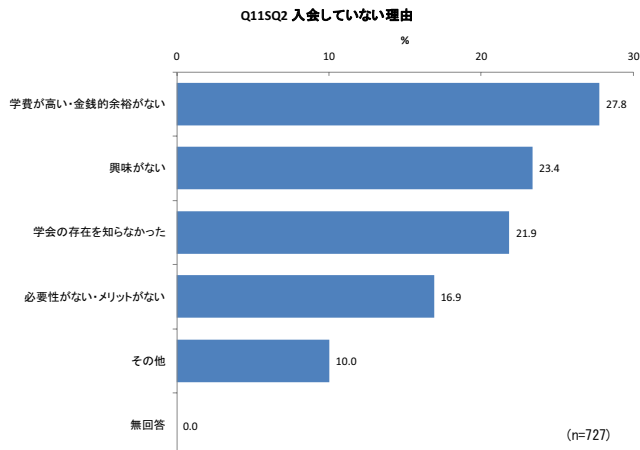
(29) 学会に入会していない理由 (出身学校地域別) (開設地 (勤務地) 別)

No.	カテゴリー名	n	%
4	学費が高い・金銭的余裕がない	202	27.8
1	興味がない	170	23.4
2	学会の存在を知らなかった	159	21.9
3	必要性がない・メリットがない	123	16.9
	その他	73	10.0
	無回答	0	0.0
	非該当	228	
	全体	727	100.0

全体としては、「学費が高い・金銭的余裕がない」が27.8%と最も多く、「興味がない」(23.4%)、「学会の存在を知らなかった」(21.9%)、「必要性がない・メリットがない」(16.9%)の順となっている。

出身校地域別では、近畿で「学費が高い・金銭的余裕がない」が40.0%を占めている。

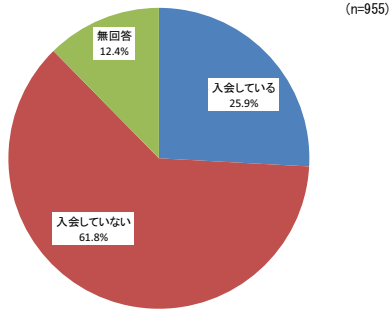
開設地 (勤務地) 地域別では、大阪 (35.6%)、北海道・東北 (35.9%) で「学費が高い・金銭的余裕がない」の比率がやや高い傾向がみられる。



(30) 業界団体の加入状況（出身学校地域別）（開設地（勤務地）別）

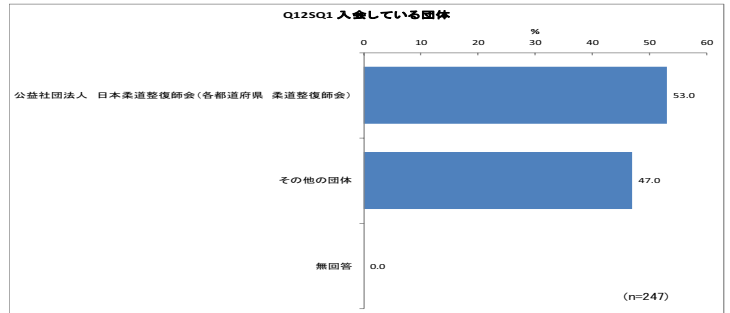
No.	カテゴリ名	n	%
	入会している	247	25.9
	入会していない	590	61.8
	無回答	118	12.4
	全体	955	100.0

Q12 業界団体の加入状況



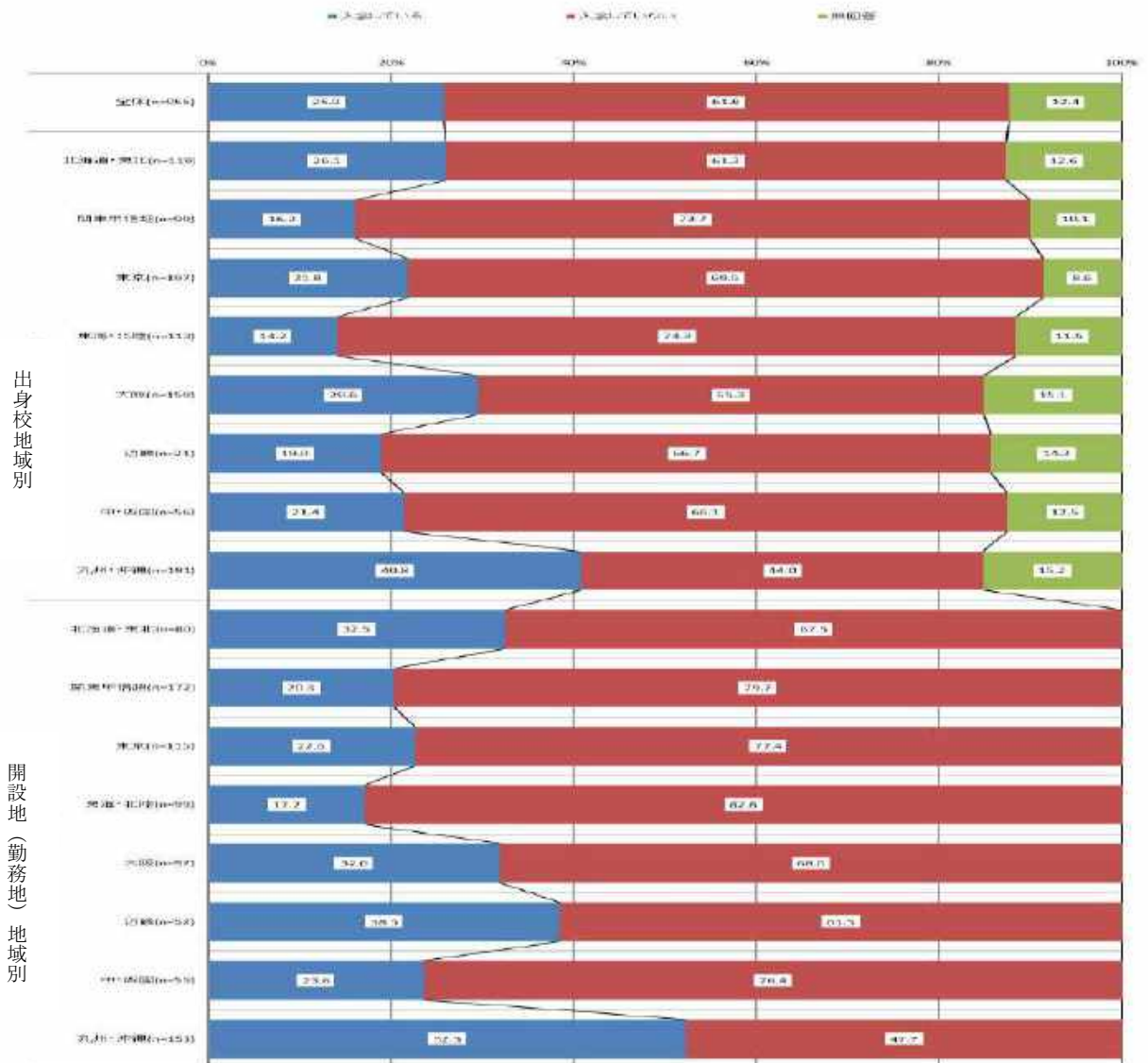
No.	カテゴリ名	n	%
1	公益社団法人 日本柔道整復師会 (各都道府県 柔道整復師会)	131	53.0
2	その他の団体	116	47.0
	無回答	0	0.0
	非該当	708	
	全体	247	100.0

Q12SQ1 入会している団体



全体としては、「入会していない」が61.8%と6割を超えており、「入会している」は25.0%にとどまっている。（「入会している」の53.0%は公益社団法人日本柔道整復師会に入会している。）

地域別では、出身校地域別、開設地（勤務地）地域別ともに九州・沖縄での「入会している」比率が他地域より高い傾向となっている。



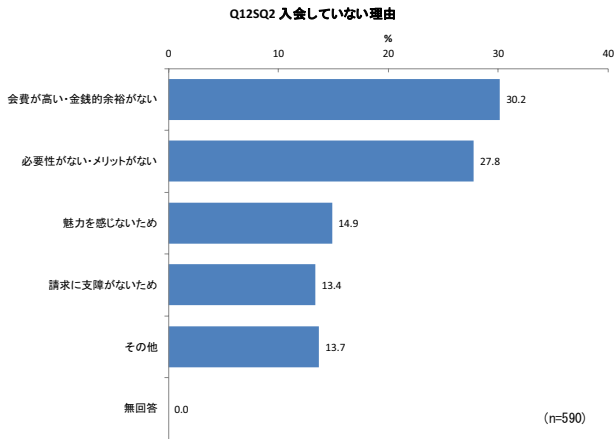
(31) 業界団体に入会していない理由（出身学校地域別）（開設地（勤務地）別）

No.	カテゴリー名	n	%
4	会費が高い・金銭的余裕がない	178	30.2
3	必要性がない・メリットがない	164	27.8
2	魅力を感じないため	88	14.9
1	請求に支障がないため	79	13.4
	その他	81	13.7
	無回答	0	0.0
	非該当	365	
	全体	590	100.0

全体としては、「会費が高い・金銭的余裕がない」が30.2%と最も多く、「必要性がない・メリットがない」が27.8%、「魅力を感じないため」14.9%、「請求に支障がないため」13.7%の順となっている。

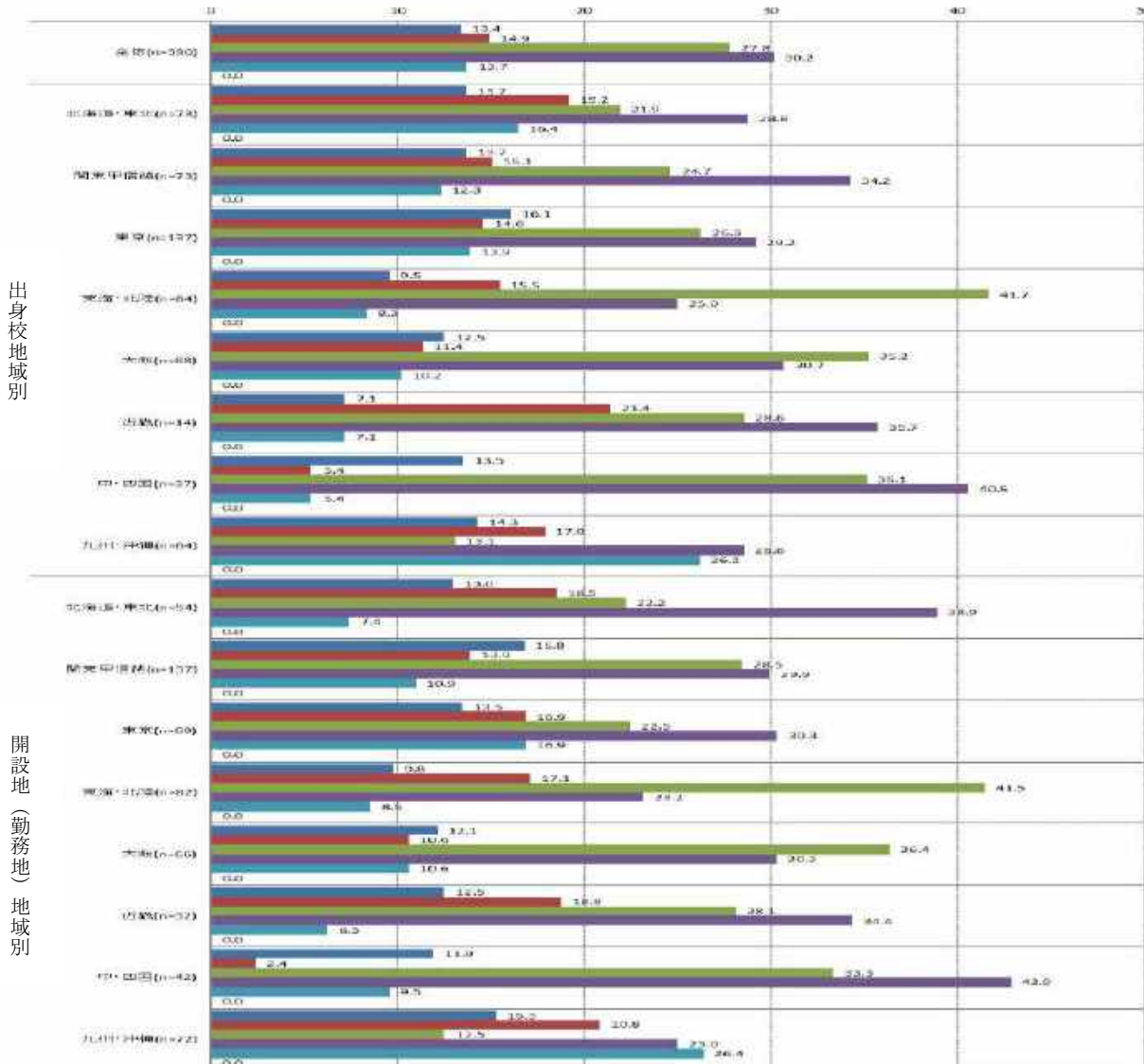
出身校地域別では、東海・北陸で「必要性がない・メリットがない」が41.7%と高い比率を示しており、中・四国では「会費が高い・金銭的余裕がない」が40.5%と最も多い比率を示している。

開設地（勤務地）地域別でも、同様な傾向がみられる。



■請求に支障がないため ■魅力を感じないため ■必要性がない・メリットがない ■会費が高い・金銭的余裕がない ■その他 ■無回答

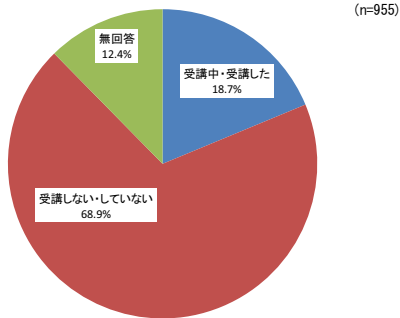
(96)



(32) 卒後臨床研修の受講状況（出身学校地域別）（開設地（勤務地）別）

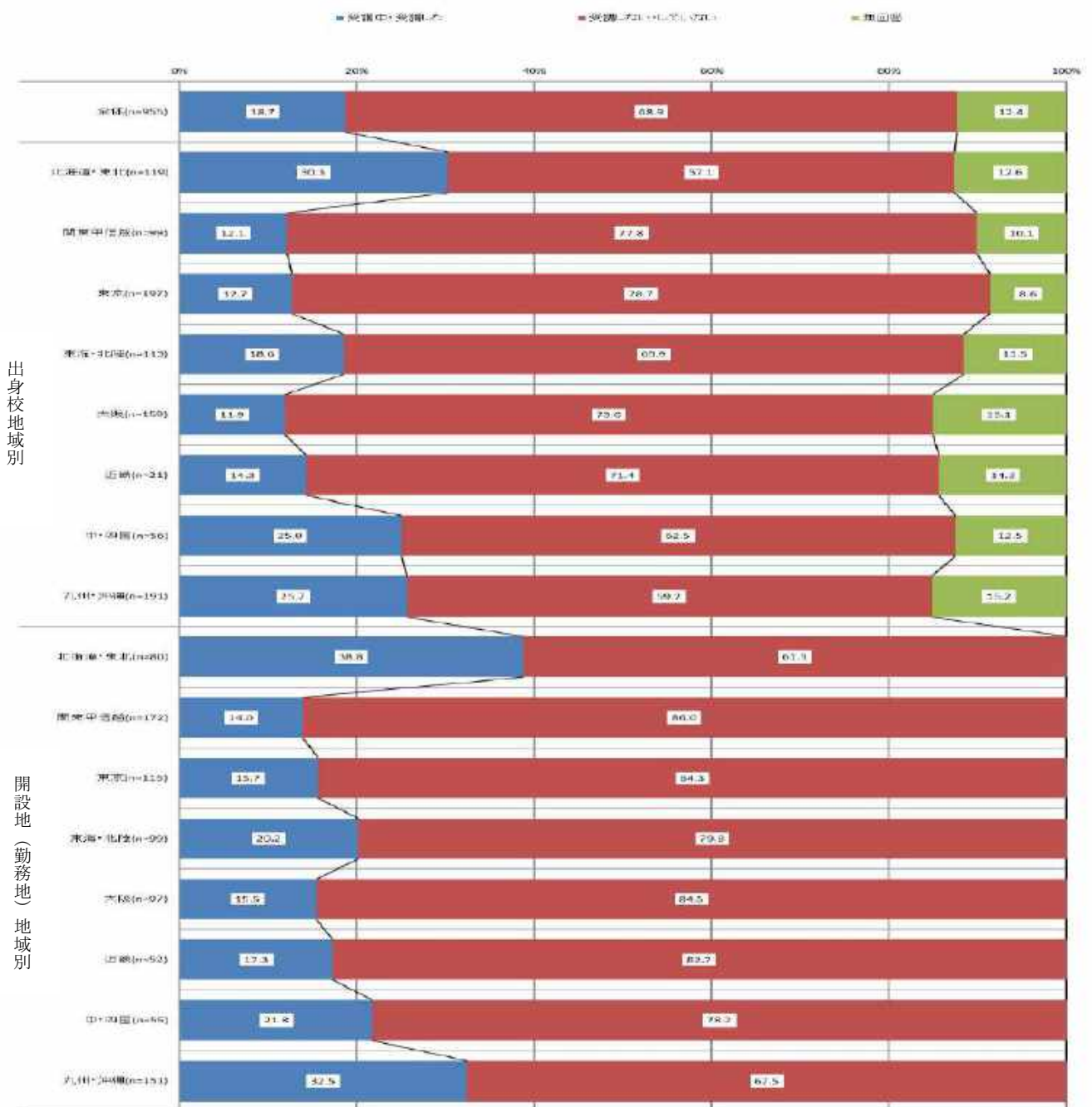
No.	カテゴリー名	n	%
	受講中・受講した	179	18.7
	受講しない・していない	658	68.9
	無回答	118	12.4
	全体	955	100.0

Q13 卒後臨床研修の受講状況



全体としては、「受講しない・していない」が68.9%と7割に近い比率となっている。

出身校地域別では、北海道・東北で「受講中・受講した」が30.3%と3割を超えており、開設地（勤務地）地域別では、「受講中・受講した」の比率が北海道・東北で38.8%、九州・沖縄で32.5%と他地域と比較して高い比率を示している。

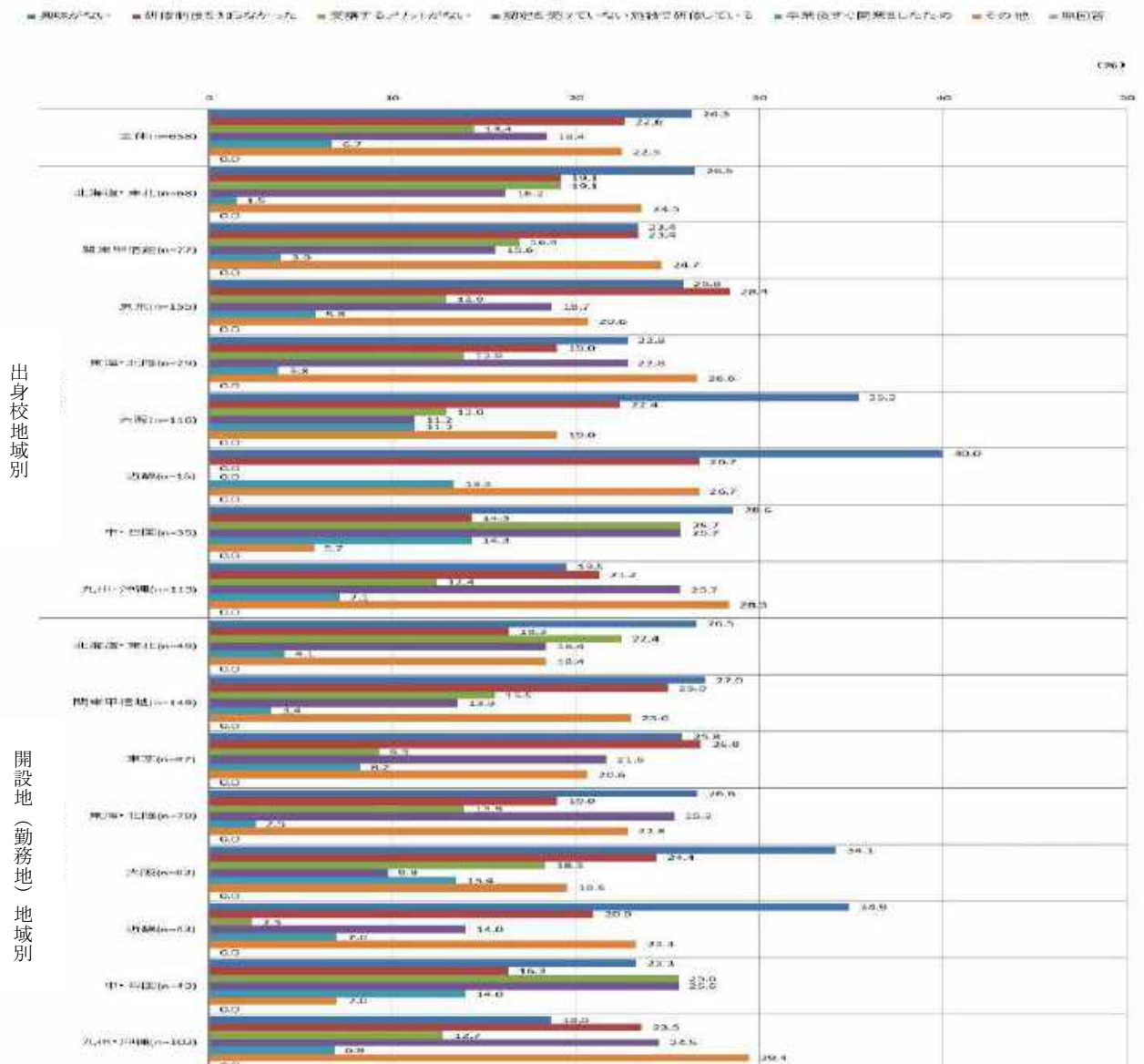
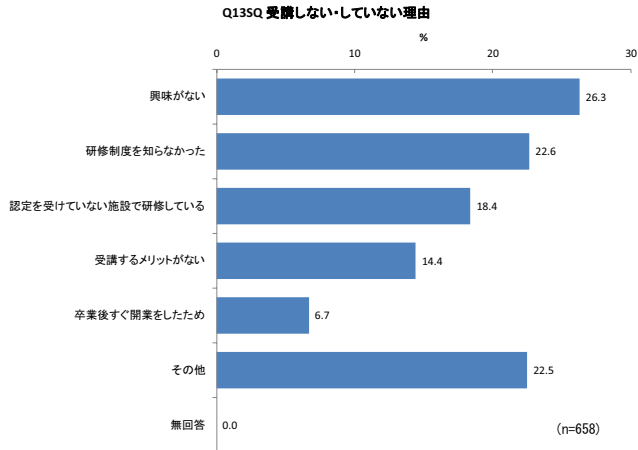


(33) 卒後臨床研修を受講していない理由（出身学校地域別）（開設地（勤務地）別）

No.	カテゴリ名	n	%
1	興味がない	173	26.3
2	研修制度を知らなかった	149	22.6
4	認定を受けていない施設で研修している	121	18.4
3	受講するメリットがない	95	14.4
5	卒業後すぐ開業をしたため	44	6.7
	その他	148	22.5
	無回答	0	0.0
	非該当	297	
	全体	658	100.0

全体としては、「興味がない」が26.3%、「研修制度を知らなかった」が22.6%、「認定を受けていない施設で研修している」が18.4%、「受講するメリットがない」が14.4%、「卒業後すぐ開業をしたため」が6.7%となった。

地域別では、出身校地域別でも、開設地（勤務地）地域別でも、大阪、近畿で「興味がない」の比率が高くなっている。



第2回 柔道整復師養成施設卒業生
進路状況アンケート調査

結果報告書

<平成28年10月 実施>

公益社団法人 全国柔道整復学校協会

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目6-2 丸神ビル1F

TEL 03-5405-1690 FAX 03-5405-3790

URL : <http://www.judo-seifuku.or.jp>

無断転載・複製を禁じます。